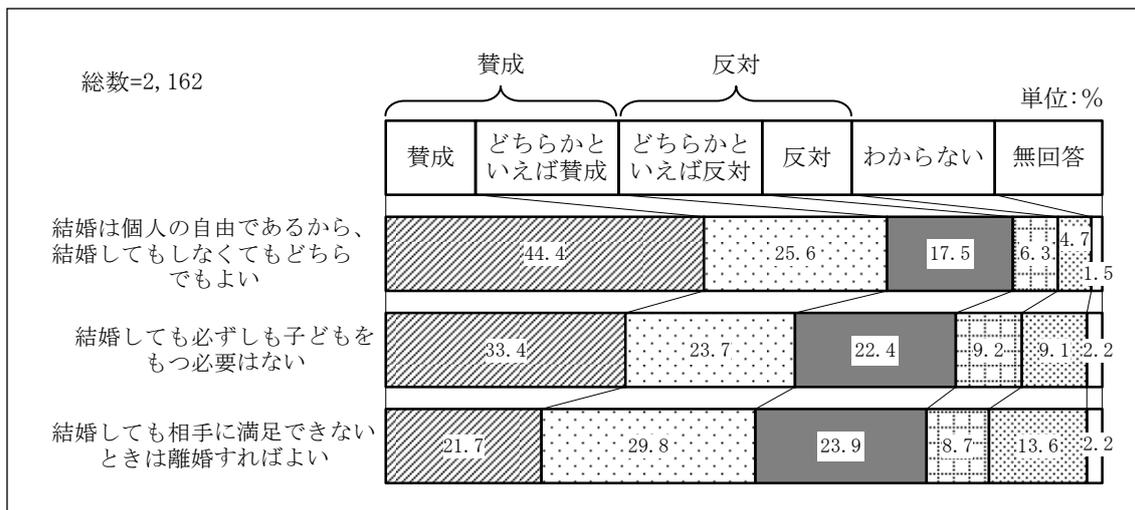


Ⅱ 家庭生活について

問6 結婚、離婚等についての考え方

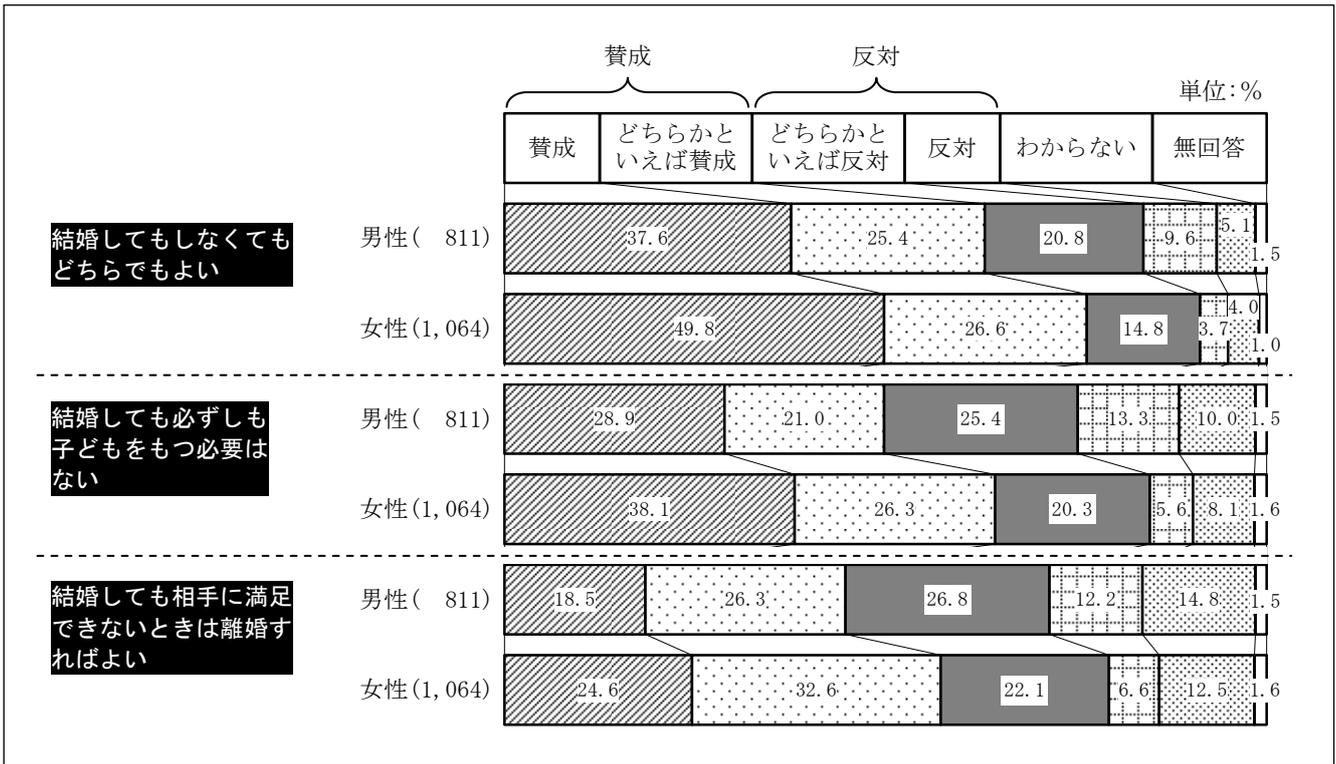
結婚、離婚等について、あなたはどのように考えますか。(ア～ウのそれぞれについて、あてはまる「1～5」に○を1つ)



図表 40 結婚、離婚等についての考え方

○全体の傾向

結婚や離婚等について、『結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい』(70.0%)、『結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない』(57.1%)、『結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい』(51.5%)のいずれも、“賛成(「賛成」と「どちらかといえば賛成」の合計)”が過半数を占めています。

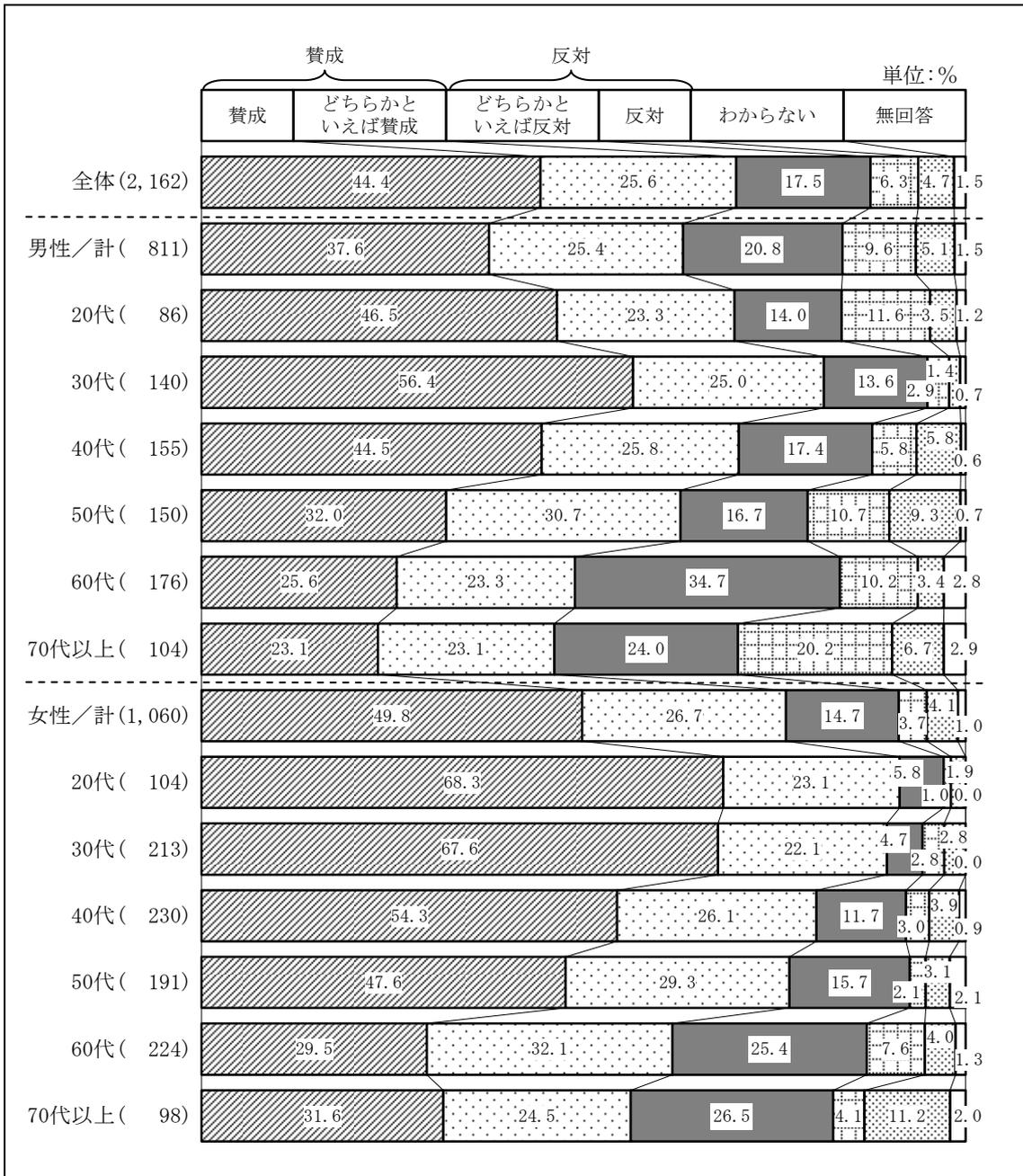


図表 41 結婚、離婚等についての考え方（男女別）

○男女別の傾向

『結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい』『結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない』『結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい』のいずれも女性が男性を上回っており、その差は10ポイントを超えています。

結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい



図表 42 結婚、離婚等についての考え方『結婚してもしなくてもどちらでもよい』(男女・年代別)

○男女・年代別の傾向

『結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい』という考え方について“賛成”という回答をみると、女性の20代(91.4%)は9割を占めており、男性の同年代(69.8%)を21ポイント上回っています。また、男性は30代(81.4%)、女性は20代(68.3%)をピークに年代が上がるとともに減少しています。

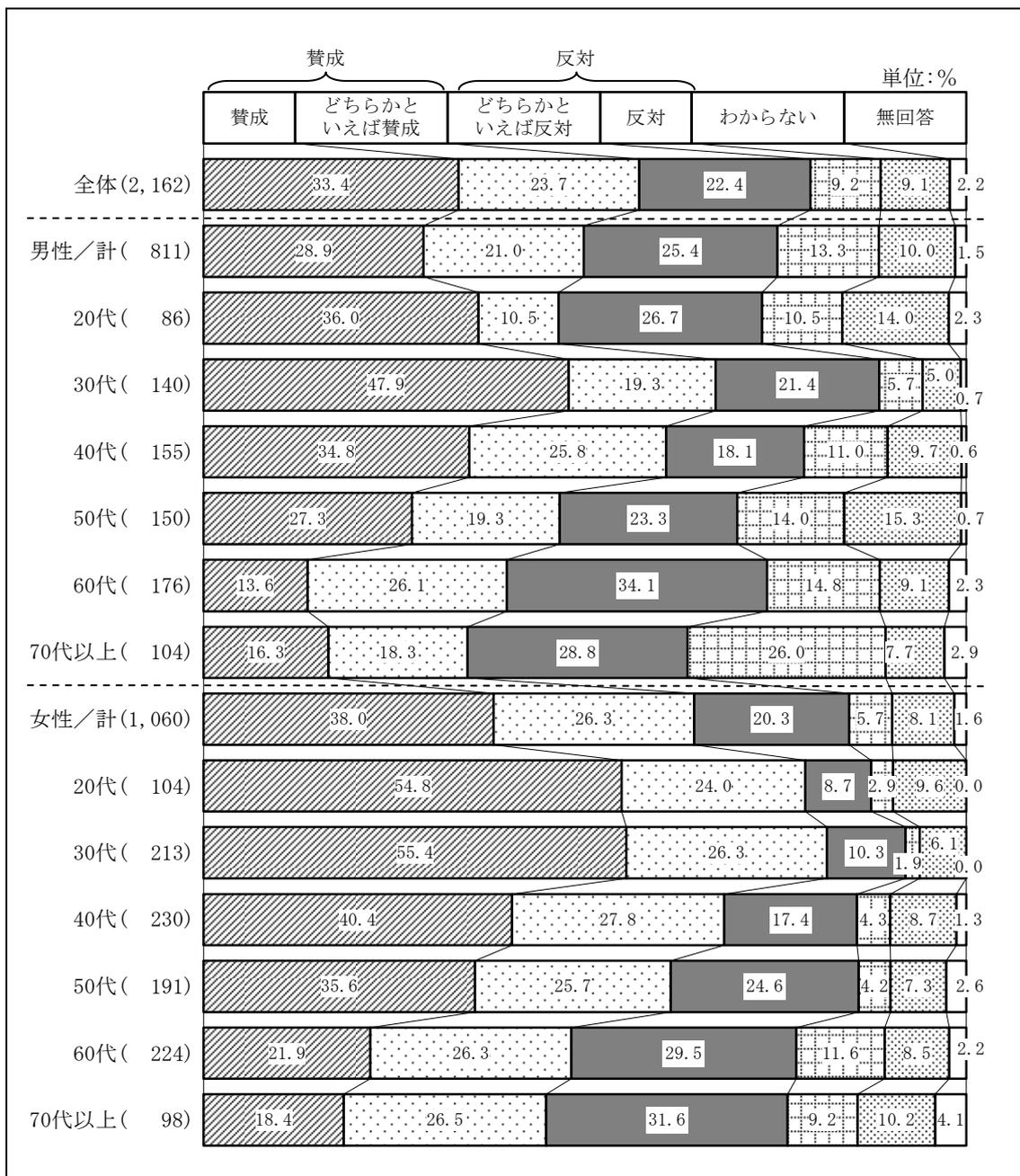
		全体	賛成	い ど ち ら か と 賛 成	い ど ち ら か と 反 対	反 対	わ か ら な い	無 回 答
全体		2,012 100.0	899 44.7	516 25.6	359 17.8	126 6.3	86 4.3	26 1.3
男女・ 婚姻 状況 別	男性／結婚している	580 100.0	195 33.6	152 26.2	136 23.4	65 11.2	24 4.1	8 1.4
	結婚していない	211 100.0	105 49.8	46 21.8	30 14.2	12 5.7	15 7.1	3 1.4
	女性／結婚している	755 100.0	360 47.7	207 27.4	127 16.8	28 3.7	24 3.2	9 1.2
	結婚していない	272 100.0	157 57.7	67 24.6	25 9.2	8 2.9	13 4.8	2 0.7
	無回答	194 100.0	82 42.3	44 22.7	41 21.1	13 6.7	10 5.2	4 2.1

図表 43 結婚、離婚等についての考え方『結婚してもしなくてもどちらでもよい』（男女・婚姻状況別）

○男女・婚姻状況別の傾向

“賛成”という回答は、男女ともに《結婚していない》人が《結婚している》人を上回っており、その差は男性で11ポイント、女性で7ポイントとなっています。

結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない

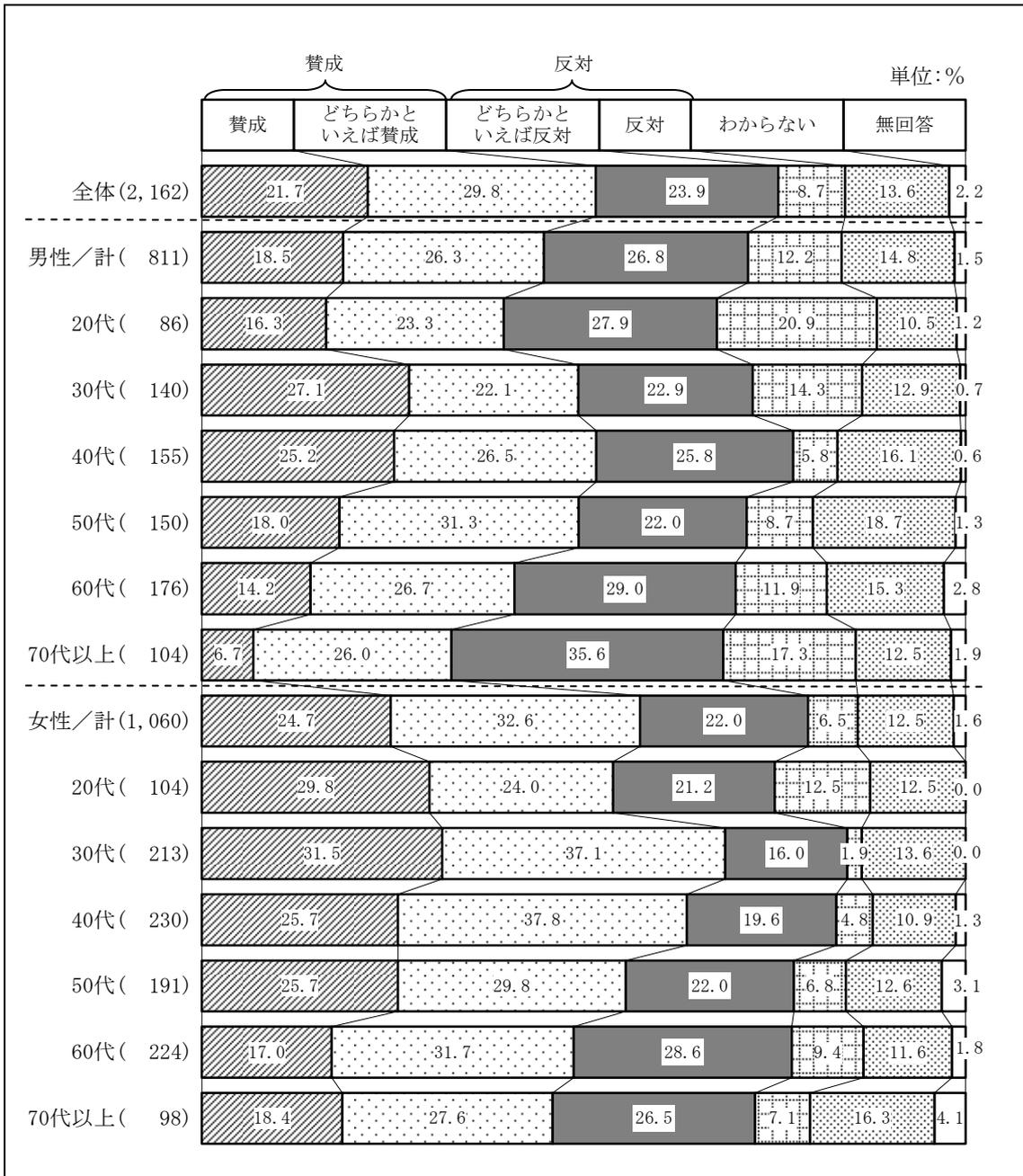


図表 44 結婚、離婚等についての考え方『結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない』（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

『結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない』という考え方について“賛成”という回答をみると、女性の20代（78.8%）は8割弱を占めており、男性の同年代（46.5%）を32ポイント上回っています。また、男女ともに30代（男性：67.2%、女性：81.7%）をピークに年代が上がるとともに減少しています。

結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい



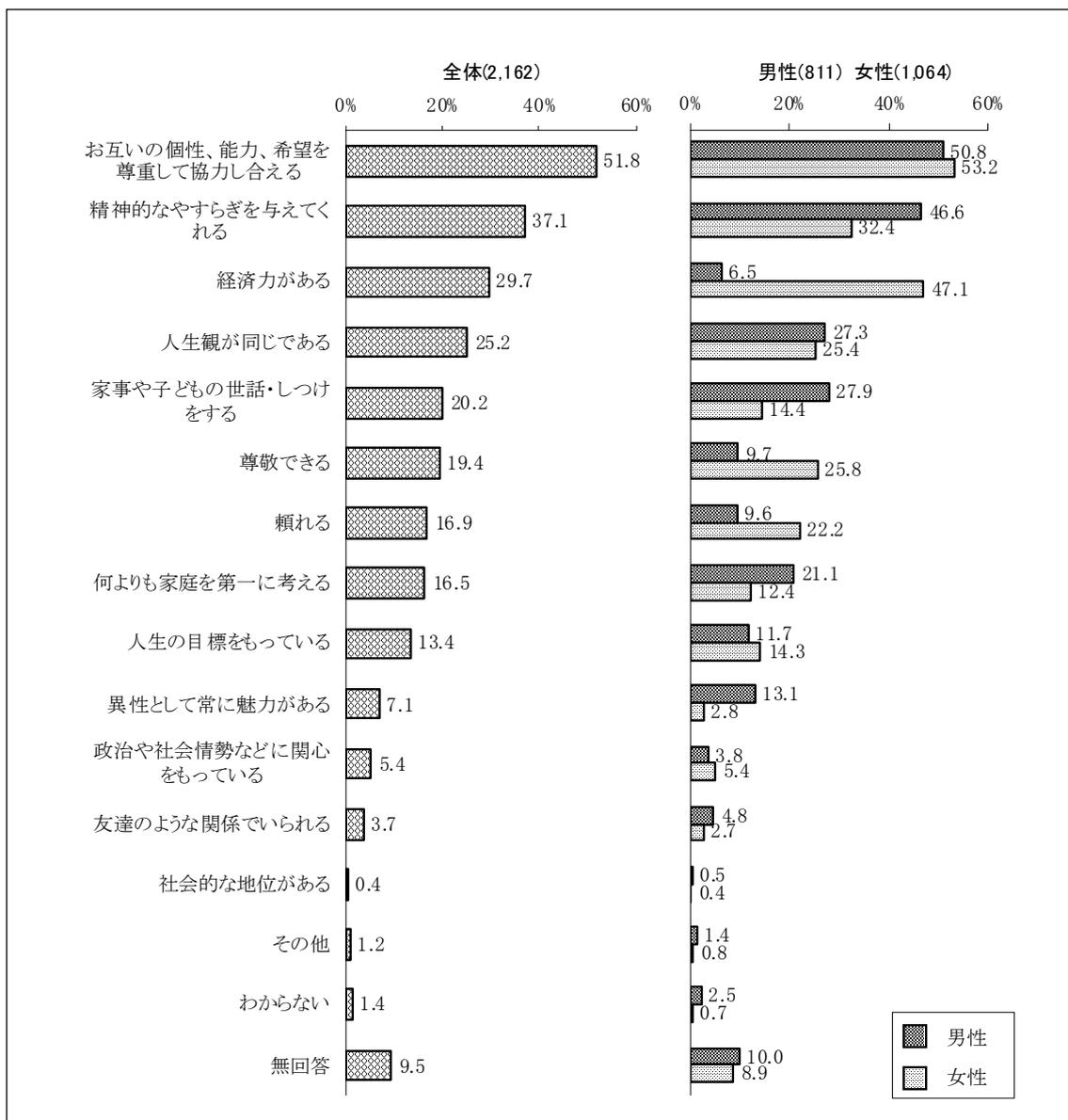
図表 45 結婚、離婚等についての考え方『結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい』（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

『結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい』という考え方について“賛成”という回答をみると、男性では40代（51.7%）、女性では30代（68.6%）をピークに年代が上るとともに減少しています。

問7 配偶者に期待すること

あなたは、配偶者に何を期待しますか。(〇は3つまで)



図表 46 配偶者に期待すること

○全体の傾向

配偶者に期待することについては、「お互いの個性、能力、希望を尊重して協力し合える」(51.8%)が最も多く、次いで「精神的なやすらぎを与えてくれる」(37.1%)、「経済力がある」(29.7%)となっています。

○男女別の傾向

男性の上位3項目は、「お互いの個性、能力、希望を尊重して協力し合える」(50.8%)、「精神的なやすらぎを与えてくれる」(46.6%)、「家事や子どもの世話・しつけをする」(27.9%)となっており、女性の上位3項目は「お互いの個性、能力、希望を尊重して協力し合える」(53.2%)、「経済力がある」(47.1%)、「精神的なやすらぎを与えてくれる」(32.4%)となっています。

「精神的なやすらぎを与えてくれる」(男性：46.6%、女性：32.4%)、「家事や子どもの世話・しつけをする」(男性：27.9%、女性：14.4%)、「異性として常に魅力がある」(男性：13.1%、女性：2.8%)は男性が女性を10ポイント以上、「経済力がある」(男性：6.5%、女性：47.1%)、「尊敬できる」(男性：9.7%、女性：25.8%)は女性が男性を15ポイント以上上回っており、これらの項目では特に男女の意識の違いが顕著となっています。

	全体	経済力がある	家事や子どもの世話・しつけをする	政治や社会情勢などに関心をもっている	人生の目標をもっている	人生観が同じである	何よりも家庭を第一に考える	お互いの個性、能力、希望を尊重して協力し合える	尊敬できる	
全体	2,162 100.0	642 29.7	436 20.2	117 5.4	290 13.4	544 25.2	356 16.5	1,119 51.8	419 19.4	
男女・年代別	男性／20代	86 100.0	10 11.6	26 30.2	4 4.7	12 14.0	23 26.7	11 12.8	40 46.5	15 17.4
	30代	140 100.0	11 7.9	33 23.6	5 3.6	9 6.4	47 33.6	26 18.6	65 46.4	15 10.7
	40代	155 100.0	9 5.8	46 29.7	2 1.3	9 5.8	56 36.1	24 15.5	82 52.9	15 9.7
	50代	150 100.0	6 4.0	39 26.0	5 3.3	20 13.3	36 24.0	30 20.0	78 52.0	15 10.0
	60代	176 100.0	11 6.3	47 26.7	12 6.8	29 16.5	43 24.4	51 29.0	89 50.6	12 6.8
	70代以上	104 100.0	6 5.8	35 33.7	3 2.9	16 15.4	16 15.4	29 27.9	58 55.8	7 6.7
	女性／20代	104 100.0	57 54.8	19 18.3	2 1.9	13 12.5	22 21.2	16 15.4	56 53.8	24 23.1
	30代	213 100.0	102 47.9	54 25.4	6 2.8	21 9.9	44 20.7	34 16.0	102 47.9	48 22.5
	40代	230 100.0	114 49.6	40 17.4	8 3.5	20 8.7	66 28.7	26 11.3	114 49.6	66 28.7
	50代	191 100.0	82 42.9	15 7.9	5 2.6	32 16.8	54 28.3	21 11.0	112 58.6	49 25.7
	60代	224 100.0	110 49.1	18 8.0	25 11.2	44 19.6	61 27.2	19 8.5	123 54.9	63 28.1
	70代以上	98 100.0	33 33.7	6 6.1	11 11.2	22 22.4	23 23.5	16 16.3	56 57.1	21 21.4
	無回答	291 100.0	91 31.3	58 19.9	29 10.0	43 14.8	53 18.2	53 18.2	144 49.5	69 23.7

図表 47 配偶者に期待すること（男女・年代別）

	頼れる	精神的なやすらぎを与えてくれる	社会的な地位がある	異性として常に魅力がある	友達のような関係でいられる	その他	わからない	無回答
全体	365 16.9	802 37.1	9 0.4	153 7.1	80 3.7	25 1.2	30 1.4	205 9.5
男女・年代別	男性／20代	12 14.0	36 41.9	1 1.2	10 11.6	4 4.7	- 3.5	3 11.6
	30代	13 9.3	80 57.1	1 0.7	27 19.3	5 3.6	5 3.6	2 8.6
	40代	12 7.7	81 52.3	- -	16 10.3	8 5.2	2 1.3	1 0.6
	50代	11 7.3	61 40.7	2 1.3	14 9.3	7 4.7	1 0.7	7 11.3
	60代	14 8.0	75 42.6	- -	30 17.0	8 4.5	1 0.6	6 3.4
	70代以上	16 15.4	45 43.3	- -	9 8.7	7 6.7	2 1.9	1 1.0
	女性／20代	27 26.0	47 45.2	- -	4 3.8	3 2.9	2 1.9	1 1.0
	30代	46 21.6	70 32.9	1 0.5	8 3.8	4 1.9	1 0.5	1 0.5
	40代	59 25.7	72 31.3	- -	6 2.6	3 1.3	4 1.7	1 0.4
	50代	38 19.9	65 34.0	1 0.5	3 1.6	8 4.2	1 0.5	1 0.5
	60代	44 19.6	65 29.0	- -	5 2.2	7 3.1	- -	2 0.9
	70代以上	22 22.4	24 24.5	2 2.0	4 4.1	4 4.1	- -	1 1.0
	無回答	51 17.5	81 27.8	1 0.3	17 5.8	12 4.1	6 2.1	3 1.0

図表 48 配偶者に期待すること（男女・年代別）つづき

○男女・年代別の傾向

男性の30～40代と女性の20代では「精神的なやすらぎを与えてくれる」が、女性の20～40代では「家事や子どもの世話・しつけをする」が他の年代に比べて多くなっており、年代による意識の違いも見られます。

	全体	経済力がある	家事や子どもの世話・しつけをする	政治や社会情勢などに関心をもっている	人生の目標をもっている	人生観が同じである	何よりも家庭を第一に考える	お互いの個性、能力、希望を尊重して協力し合える	尊敬できる	
全体	2,162 100.0	642 29.7	436 20.2	117 5.4	290 13.4	544 25.2	356 16.5	1,119 51.8	419 19.4	
男女・就労状況別	男性/会社員・団体職員	419 100.0	25 6.0	116 27.7	12 2.9	37 8.8	133 31.7	88 21.0	218 52.0	42 10.0
	自由業・自営業	79 100.0	7 8.9	25 31.6	3 3.8	13 16.5	18 22.8	18 22.8	30 38.0	7 8.9
	パート・アルバイト	42 100.0	3 7.1	15 35.7	4 9.5	10 23.8	9 21.4	11 26.2	25 59.5	4 9.5
	公務員・教員	58 100.0	3 5.2	8 13.8	1 1.7	5 8.6	22 37.9	6 10.3	35 60.3	8 13.8
	家事専業	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-
	学生	22 100.0	2 9.1	8 36.4	-	3 13.6	6 27.3	-	8 36.4	5 22.7
	無職	162 100.0	10 6.2	45 27.8	9 5.6	24 14.8	25 15.4	43 26.5	84 51.9	11 6.8
	その他	24 100.0	1 4.2	7 29.2	1 4.2	3 12.5	8 33.3	5 20.8	10 41.7	1 4.2
	女性/会社員・団体職員	186 100.0	92 49.5	30 16.1	3 1.6	15 8.1	50 26.9	19 10.2	91 48.9	47 25.3
	自由業・自営業	61 100.0	18 29.5	10 16.4	7 11.5	10 16.4	15 24.6	3 4.9	36 59.0	20 32.8
	パート・アルバイト	261 100.0	137 52.5	35 13.4	10 3.8	50 19.2	56 21.5	31 11.9	144 55.2	59 22.6
	公務員・教員	49 100.0	13 26.5	9 18.4	1 2.0	8 16.3	14 28.6	7 14.3	28 57.1	11 22.4
	家事専業	367 100.0	178 48.5	53 14.4	24 6.5	49 13.4	102 27.8	54 14.7	204 55.6	110 30.0
	学生	19 100.0	12 63.2	6 31.6	2 10.5	3 15.8	3 15.8	3 15.8	11 57.9	4 21.1
	無職	91 100.0	40 44.0	7 7.7	10 11.0	15 16.5	25 27.5	10 11.0	38 41.8	17 18.7
	その他	23 100.0	9 39.1	2 8.7	-	-	2 8.7	5 21.7	10 43.5	5 21.7
	無回答	297 100.0	91 30.6	58 19.5	29 9.8	43 14.5	53 17.8	53 17.8	147 49.5	68 22.9

図表 49 配偶者に期待すること（男女・就労状況別）

	頼れる	精神的なやすらぎを与えてくれる	社会的な地位がある	異性として常に魅力がある	友達のような関係でいられる	その他	わからない	無回答	
全体	365 16.9	802 37.1	9 0.4	153 7.1	80 3.7	25 1.2	30 1.4	205 9.5	
男女・就労状況別	男性／会社員・団体職員	43 10.3	200 47.7	-	64 15.3	16 3.8	4 1.0	6 1.4	44 10.5
	自由業・自営業	4 5.1	35 44.3	2 2.5	8 10.1	5 6.3	2 2.5	3 3.8	9 11.4
	パート・アルバイト	4 9.5	15 35.7	1 2.4	4 9.5	1 2.4	1 2.4	1 2.4	2 4.8
	公務員・教員	2 3.4	35 60.3	-	10 17.2	2 3.4	-	2 3.4	4 6.9
	家事専業	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
	学生	3 13.6	13 59.1	-	2 9.1	1 4.5	-	-	4 18.2
	無職	17 10.5	68 42.0	-	16 9.9	12 7.4	4 2.5	6 3.7	15 9.3
	その他	3 12.5	11 45.8	1 4.2	2 8.3	1 4.2	-	1 4.2	3 12.5
	女性／会社員・団体職員	33 17.7	71 38.2	-	6 3.2	3 1.6	4 2.2	-	23 12.4
	自由業・自営業	4 6.6	11 18.0	-	2 3.3	2 3.3	-	1 1.6	10 16.4
	パート・アルバイト	66 25.3	85 32.6	2 0.8	8 3.1	12 4.6	2 0.8	3 1.1	17 6.5
	公務員・教員	10 20.4	22 44.9	-	2 4.1	-	-	1 2.0	5 10.2
	家事専業	86 23.4	114 31.1	1 0.3	6 1.6	9 2.5	1 0.3	-	22 6.0
	学生	4 21.1	7 36.8	-	-	-	1 5.3	-	-
	無職	25 27.5	24 26.4	1 1.1	4 4.4	3 3.3	-	2 2.2	13 14.3
	その他	7 30.4	7 30.4	-	1 4.3	-	-	-	3 13.0
	無回答	53 17.8	83 27.9	1 0.3	18 6.1	13 4.4	6 2.0	4 1.3	31 10.4

図表 50 配偶者に期待すること（男女・就労状況別）つづき

○男女・就労状況別の傾向

女性の「自由業・自営業」では、「何よりも家庭を第一に考える」「頼れる」「精神的なやすらぎを与えてくれる」の割合が他の職業に比べて低く、多くの項目で他の職業と異なった傾向がみられます。

		全体	経済力がある	家事や子どもの世話・しつけをする	政治や社会情勢などに関心をもっている	人生の目標をもっている	人生観が同じである	何よりも家庭を第一に考える	お互いの個性、能力、希望を尊重して協力し合える	尊敬できる
全体		2,012 100.0	602 29.9	413 20.5	106 5.3	273 13.6	519 25.8	324 16.1	1,052 52.3	394 19.6
男女・婚姻状況別	男性／結婚している	580 100.0	31 5.3	174 30.0	21 3.6	69 11.9	163 28.1	138 23.8	311 53.6	47 8.1
	結婚していない	211 100.0	21 10.0	49 23.2	8 3.8	24 11.4	55 26.1	28 13.3	92 43.6	30 14.2
	女性／結婚している	755 100.0	358 47.4	119 15.8	44 5.8	113 15.0	185 24.5	99 13.1	405 53.6	196 26.0
	結婚していない	272 100.0	127 46.7	33 12.1	12 4.4	31 11.4	79 29.0	29 10.7	143 52.6	69 25.4
	無回答	194 100.0	65 33.5	38 19.6	21 10.8	36 18.6	37 19.1	30 15.5	101 52.1	52 26.8

		頼れる	精神的なやすらぎを与えてくれる	社会的な地位がある	異性として常に魅力がある	友達のような関係でいられる	その他	わからない	無回答
全体		336 16.7	757 37.6	9 0.4	146 7.3	67 3.3	18 0.9	25 1.2	186 9.2
男女・婚姻状況別	男性／結婚している	62 10.7	275 47.4	2 0.3	75 12.9	29 5.0	2 0.3	3 0.5	58 10.0
	結婚していない	13 6.2	95 45.0	2 0.9	30 14.2	8 3.8	6 2.8	15 7.1	21 10.0
	女性／結婚している	173 22.9	237 31.4	2 0.3	15 2.0	20 2.6	3 0.4	2 0.3	67 8.9
	結婚していない	54 19.9	93 34.2	2 0.7	12 4.4	6 2.2	5 1.8	4 1.5	25 9.2
	無回答	34 17.5	57 29.4	1 0.5	14 7.2	4 2.1	2 1.0	1 0.5	15 7.7

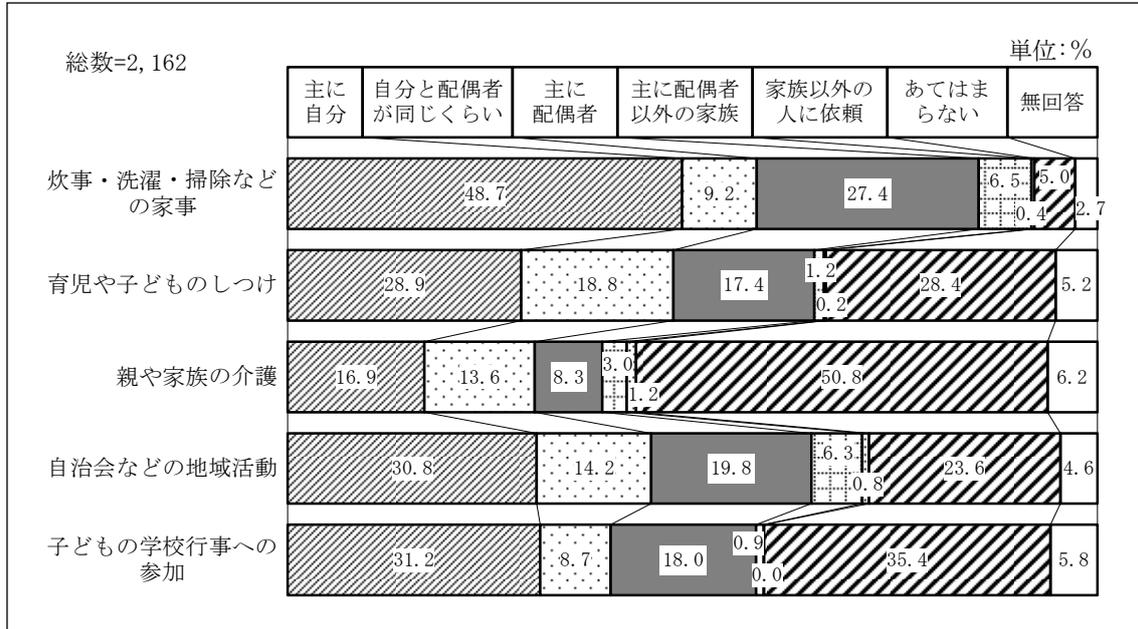
図表 51 配偶者に期待すること（男女・婚姻状況別）

○男女・婚姻状況別の傾向

男性の「家事や子どもの世話・しつけをする」（結婚している：30.0%、結婚していない：23.2%）、「何よりも家庭を第一に考える」（結婚している：23.8%、結婚していない：13.3%）、「お互いの個性、能力、希望を尊重して協力し合える」（結婚している：53.6%、結婚していない：43.6%）」という回答は、《結婚している》人が《結婚していない》人を10ポイント前後上回っています。

問8 家庭生活における役割分担

あなたの家庭では次のことがらを、主にどなたが行っていますか。(ア～オのそれぞれについて、あてはまる「1～6」に○を1つ)

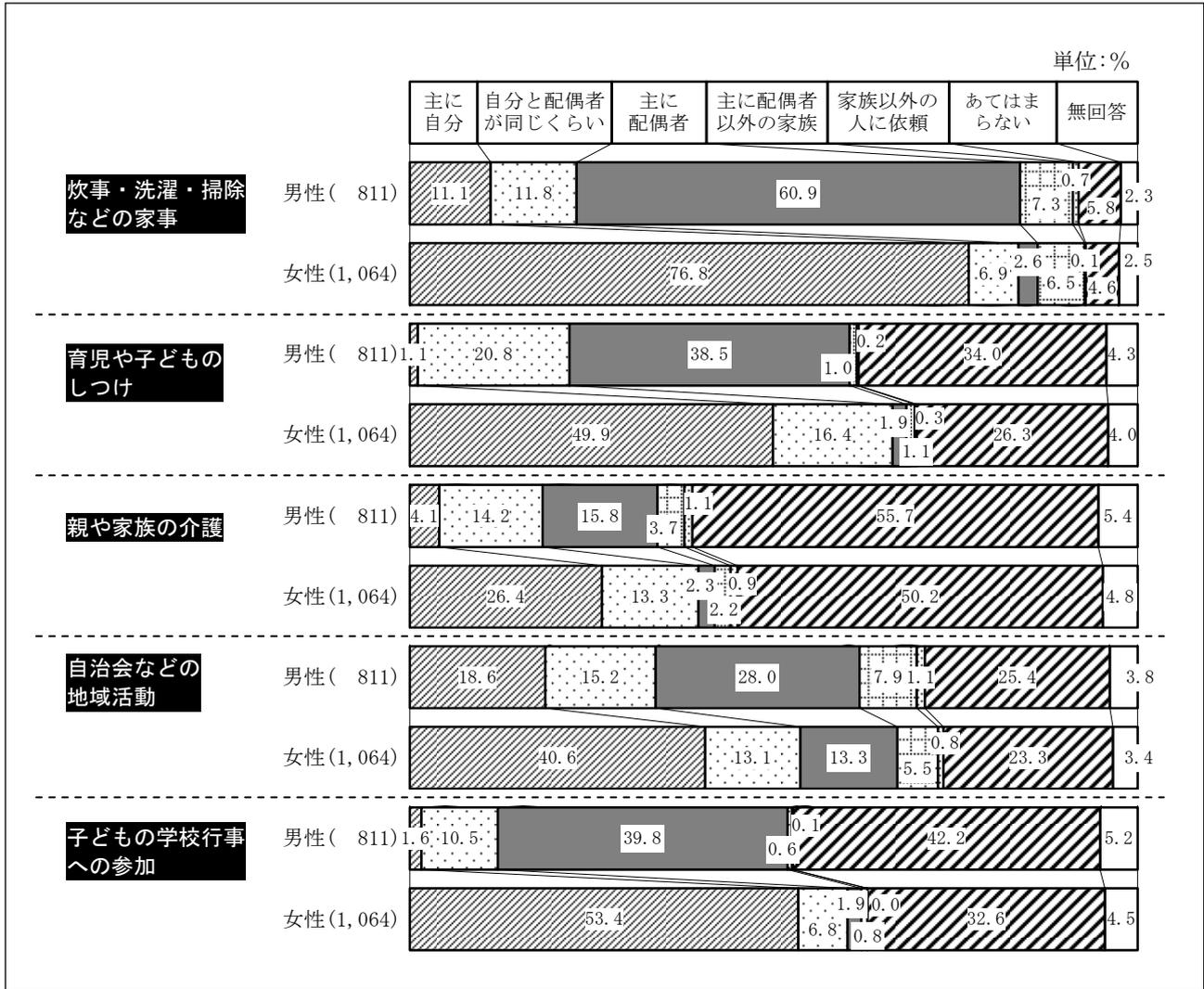


図表 52 家庭生活における役割分担

○全体の傾向

すべての項目で、「あてはまらない」を除くと「主に自分」が最も多くなっています。

また、ほとんどの項目で「自分と配偶者が同じくらい」は1割前後ですが、『育児や子どものしつけ』（18.8%）は2割弱で他の項目に比べて多くなっています。



図表 53 家庭生活における役割分担（男女別）

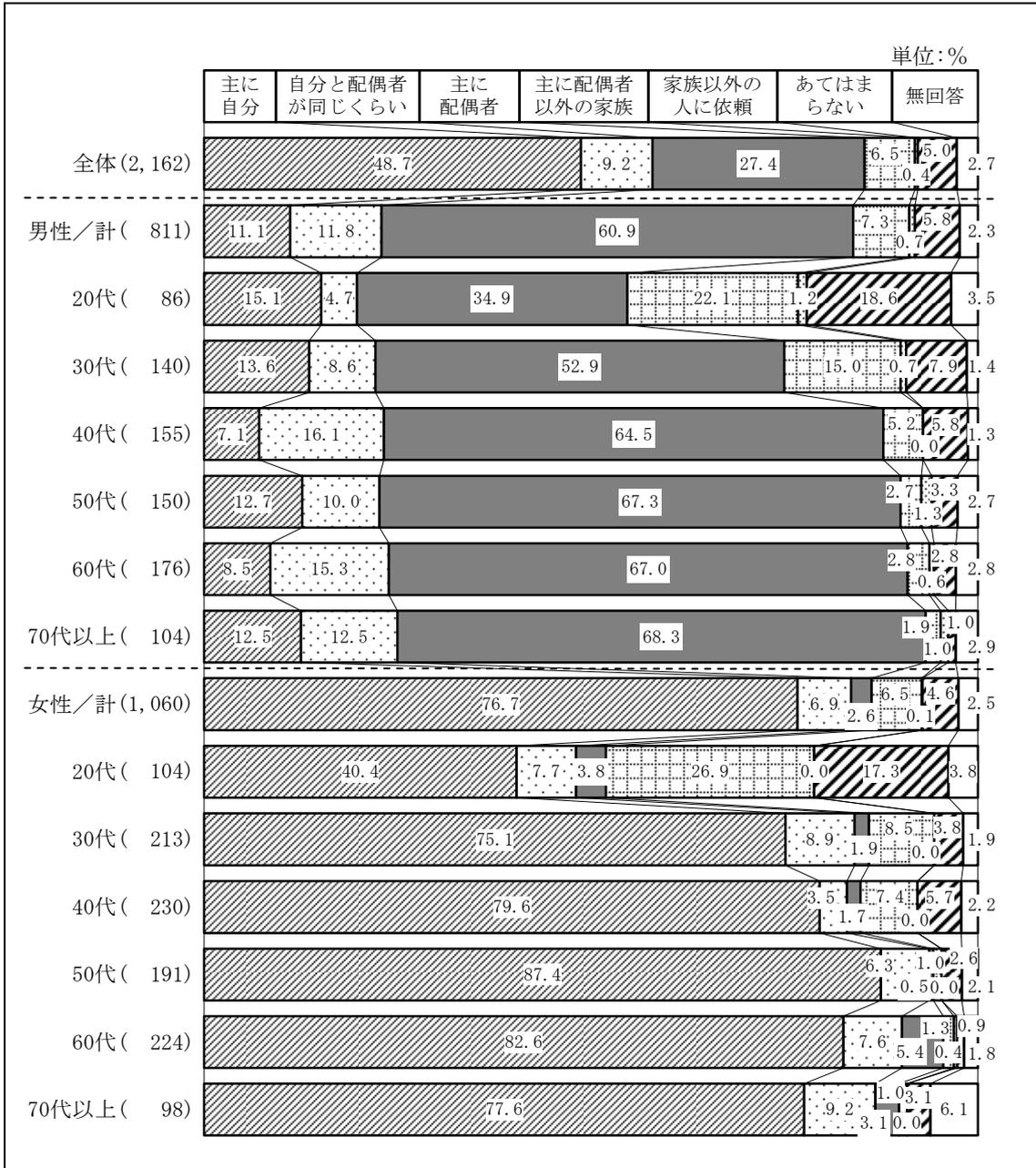
○男女別の傾向

家庭での役割のうち、女性が行っているものとして最も高い割合であるのは『炊事・洗濯・掃除などの家事』で、回答者が男性の場合は 60.9%が「主に配偶者」、回答者が女性の場合は 76.8%が「主に自分」と回答しています。『育児や子どものしつけ』（男性：「主に配偶者」38.5%、女性：「主に自分」49.9%）、『子どもの学校行事への参加』（男性：「主に配偶者」39.8%、女性：「主に自分」53.4%）についても、男女ともに女性が担っているという回答が多くなっており、男性の参加は少ない状況にあります。

一方『自治会などの地域活動』では、男女ともに女性が担っているという回答が多くなっているものの、男性が担っているという回答（男性：「主に自分」18.6%、女性：「主に配偶者」13.4%）が他の項目に比べて多くなっています。

また、ほとんどの項目で「自分と配偶者が同じくらい」は1割前後ですが、男性の『育児や子どものしつけ』（20.8%）は他の項目に比べて多くなっています。

炊事・洗濯・掃除などの家事



図表 54 家庭生活における役割分担『炊事・洗濯・掃除などの家事』（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

『炊事・洗濯・掃除などの家事』について、男性の「主に配偶者」という回答は、おおむね年代が上がるとともに増加する傾向にあり、70代以上では68.3%となっています。一方、女性の「主に自分」という回答は、30代以上で7割以上を占めており、50代では87.4%で最も多くなっています。

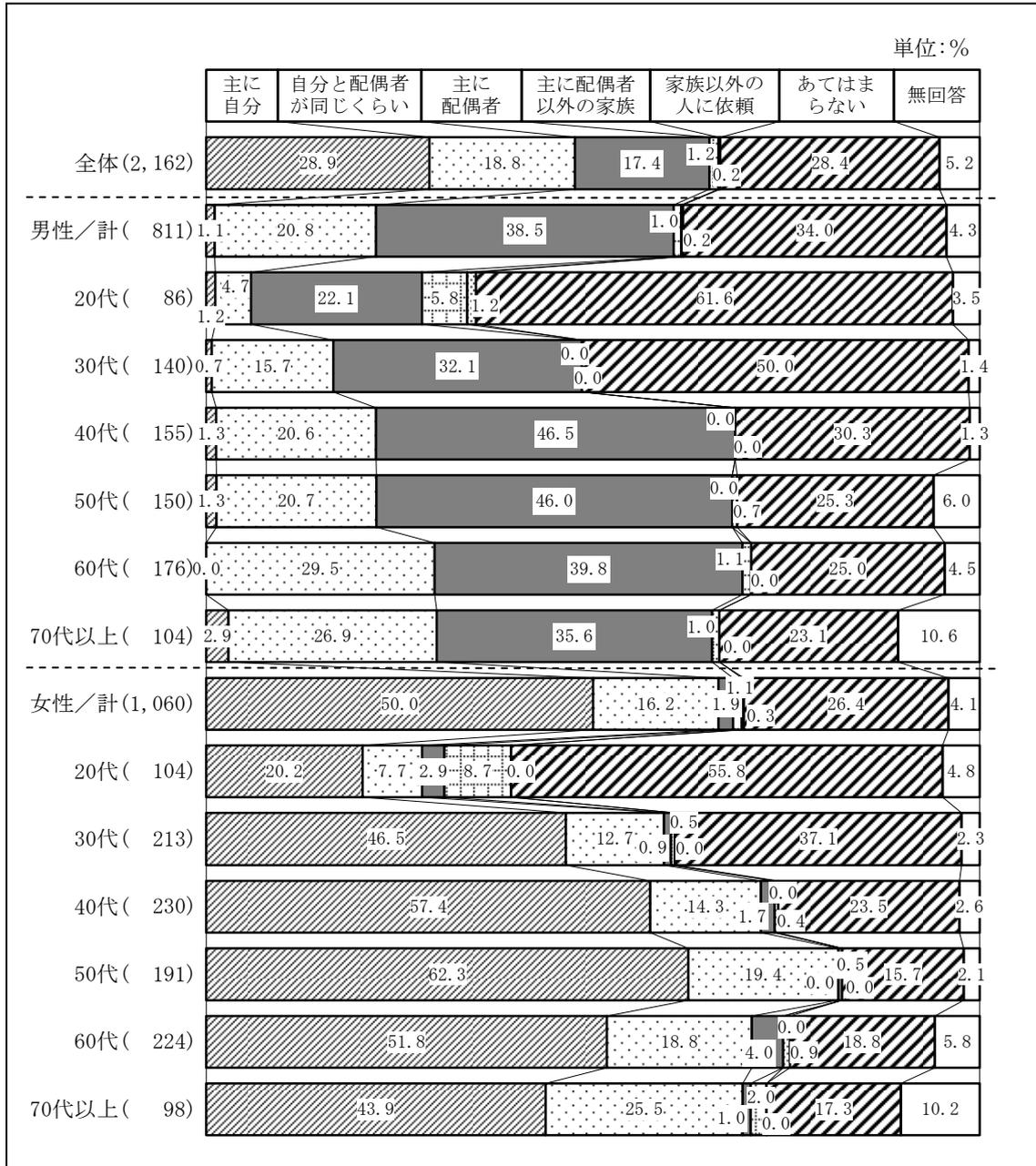
		全体	主に自分	自分と配偶者が 同じくらい	主に配偶者	主に配偶者以外 の家族	家族以外の人に 依頼	あてはまらない	無回答
全体		1,480 100.0	755 51.0	163 11.0	523 35.3	11 0.7	-	9 0.6	19 1.3
男女・共働きの 状況別	男性／共働き	198 100.0	3 1.5	48 24.2	142 71.7	2 1.0	-	1 0.5	2 1.0
	共働きではない	285 100.0	9 3.2	24 8.4	246 86.3	1 0.4	-	2 0.7	3 1.1
	夫婦とも働いていない	97 100.0	3 3.1	12 12.4	77 79.4	1 1.0	-	-	4 4.1
	女性／共働き	327 100.0	274 83.8	34 10.4	8 2.4	5 1.5	-	2 0.6	4 1.2
	共働きではない	312 100.0	286 91.7	14 4.5	7 2.2	1 0.3	-	3 1.0	1 0.3
	夫婦とも働いていない	116 100.0	98 84.5	12 10.3	3 2.6	-	-	1 0.9	2 1.7
	無回答	145 100.0	82 56.6	19 13.1	40 27.6	1 0.7	-	-	3 2.1

図表 55 家庭生活における役割分担『炊事・洗濯・掃除などの家事』（男女・共働きの状況別）

○男女・共働きの状況別の傾向

「自分と配偶者が同じくらい」という回答をみると、《共働き》が《共働きではない》を男性で15ポイント、女性で5ポイント上回っています。しかし、共働きの状況に関係なく、男女とも女性が担っているという回答が7割以上となっています。

育児や子どものしつけ



図表 56 家庭生活における役割分担『育児や子どものしつけ』（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

『育児や子どものしつけ』について、「自分と配偶者が同じくらい」という回答は、男女ともにおおむね年代が上がるとともに増加する傾向にあります。

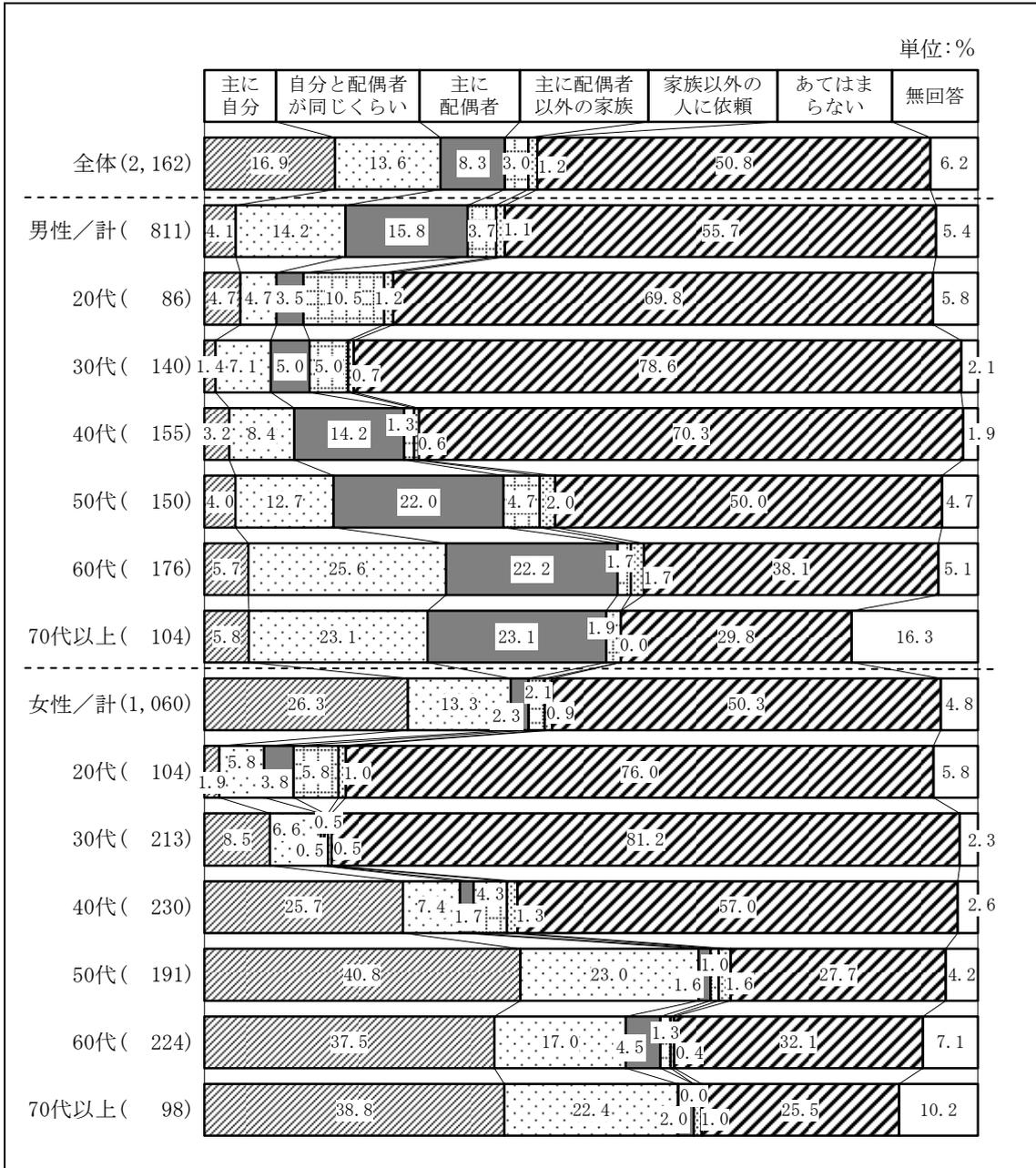
		全体	主に自分	自分と配偶者が同じくらい	主に配偶者	主に配偶者以外の家族	家族以外の人に依頼	あてはまらない	無回答
全体		1,480 100.0	509 34.4	340 23.0	322 21.8	3 0.2	2 0.1	261 17.6	43 2.9
男女・共働きの状況別	男性／共働き	198 100.0	1 0.5	54 27.3	96 48.5	- -	- -	44 22.2	3 1.5
	共働きではない	285 100.0	1 0.4	66 23.2	157 55.1	1 0.4	- -	52 18.2	8 2.8
	夫婦とも働いていない	97 100.0	3 3.1	34 35.1	30 30.9	1 1.0	- -	23 23.7	6 6.2
	女性／共働き	327 100.0	182 55.7	66 20.2	6 1.8	- -	1 0.3	66 20.2	6 1.8
	共働きではない	312 100.0	211 67.6	50 16.0	8 2.6	- -	1 0.3	39 12.5	3 1.0
	夫婦とも働いていない	116 100.0	53 45.7	30 25.9	2 1.7	1 0.9	- -	23 19.8	7 6.0
	無回答	145 100.0	58 40.0	40 27.6	23 15.9	- -	- -	14 9.7	10 6.9

図表 57 家庭生活における役割分担『育児や子どものしつけ』（男女・共働きの状況別）

○男女・共働きの状況別の傾向

男女ともに、女性が担っているという回答は「共働きではない」が「共働き」を上回っているものの、「自分と配偶者が同じくらい」の割合には大きな違いが見られません。

親や家族の介護



図表 58 家庭生活における役割分担『親や家族の介護』(男女・年代別)

○男女・年代別の傾向

『親や家族の介護』について、「主に自分」という回答は、男性では年代を問わず1割に達していないものの、女性は50代以上で4割前後を占めています。また、「自分と配偶者が同じくらい」という回答は、男性の60代以上で2割強、女性の50代以上で2割前後と他の年代に比べて多くなっています。

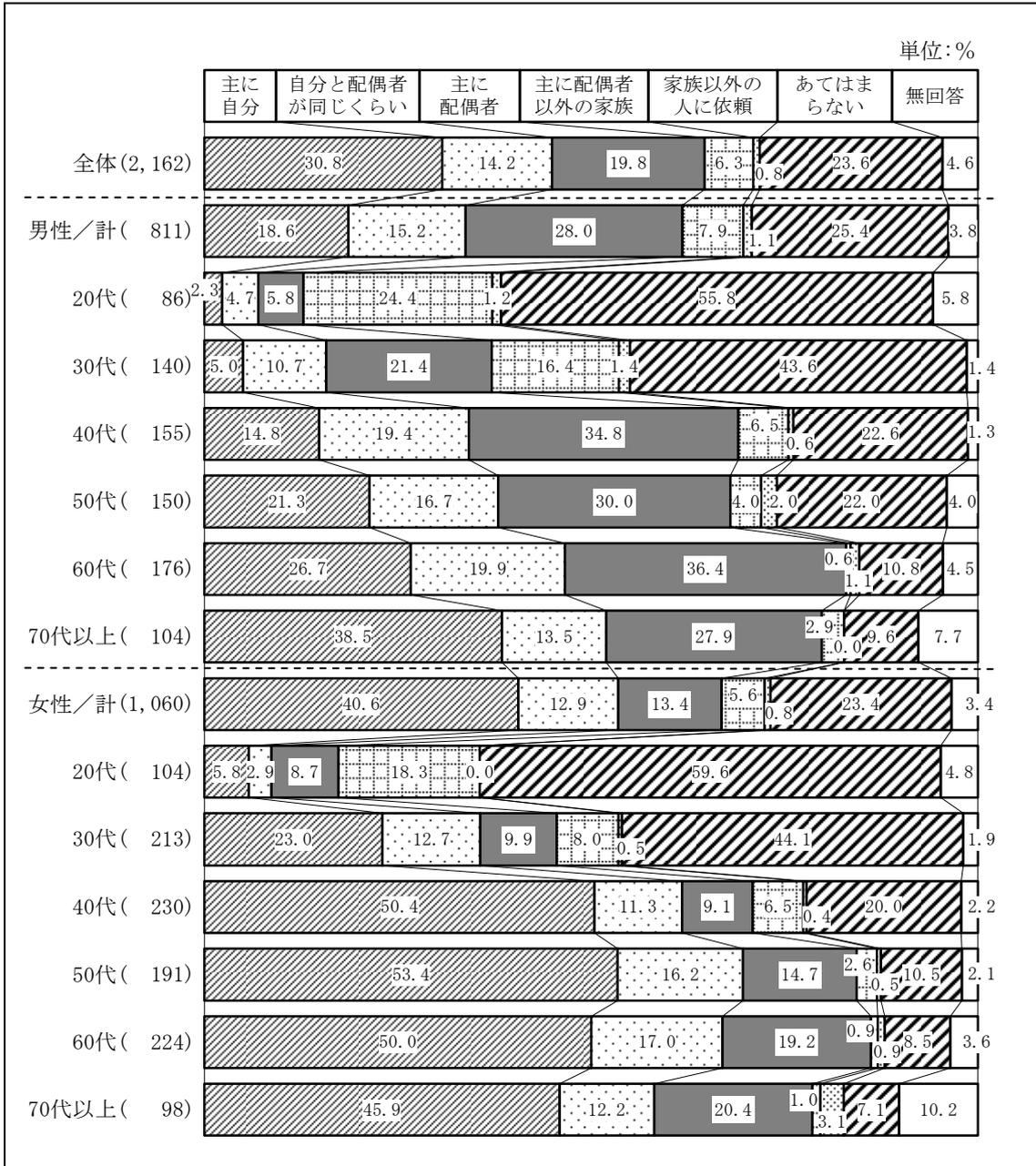
	全体	主に自分	自分と配偶者が同じくらい	主に配偶者	主に配偶者以外の家族	家族以外の人に依頼	あてはまらない	無回答	
全体	1,480 100.0	243 16.4	247 16.7	150 10.1	31 2.1	16 1.1	726 49.1	67 4.5	
男女・共働きの状況別	男性／共働き	198 100.0	1 0.5	32 16.2	36 18.2	5 2.5	4 2.0	114 57.6	6 3.0
	共働きではない	285 100.0	10 3.5	39 13.7	64 22.5	7 2.5	2 0.7	152 53.3	11 3.9
	夫婦とも働いていない	97 100.0	1 1.0	28 28.9	20 20.6	2 2.1	-	37 38.1	9 9.3
	女性／共働き	327 100.0	73 22.3	59 18.0	7 2.1	4 1.2	8 2.4	167 51.1	9 2.8
	共働きではない	312 100.0	91 29.2	36 11.5	5 1.6	7 2.2	1 0.3	166 53.2	6 1.9
	夫婦とも働いていない	116 100.0	38 32.8	33 28.4	2 1.7	-	-	33 28.4	10 8.6
	無回答	145 100.0	29 20.0	20 13.8	16 11.0	6 4.1	1 0.7	57 39.3	16 11.0

図表 59 家庭生活における役割分担『親や家族の介護』（男女・共働きの状況別）

○男女・共働きの状況別の傾向

女性の「自分と配偶者が同じくらい」という回答をみると、《共働き》が《共働きではない》を6ポイント上回っています。また、女性の「主に自分」という回答をみると、《共働きではない》が《共働き》を6ポイント上回っています。

自治会などの地域活動



図表 60 家庭生活における役割分担『自治会などの地域活動』(男女・年代別)

○男女・年代別の傾向

『自治会などの地域活動』について、男性の「主に自分」という回答は、年代が上がるとともに増加する傾向にあります。

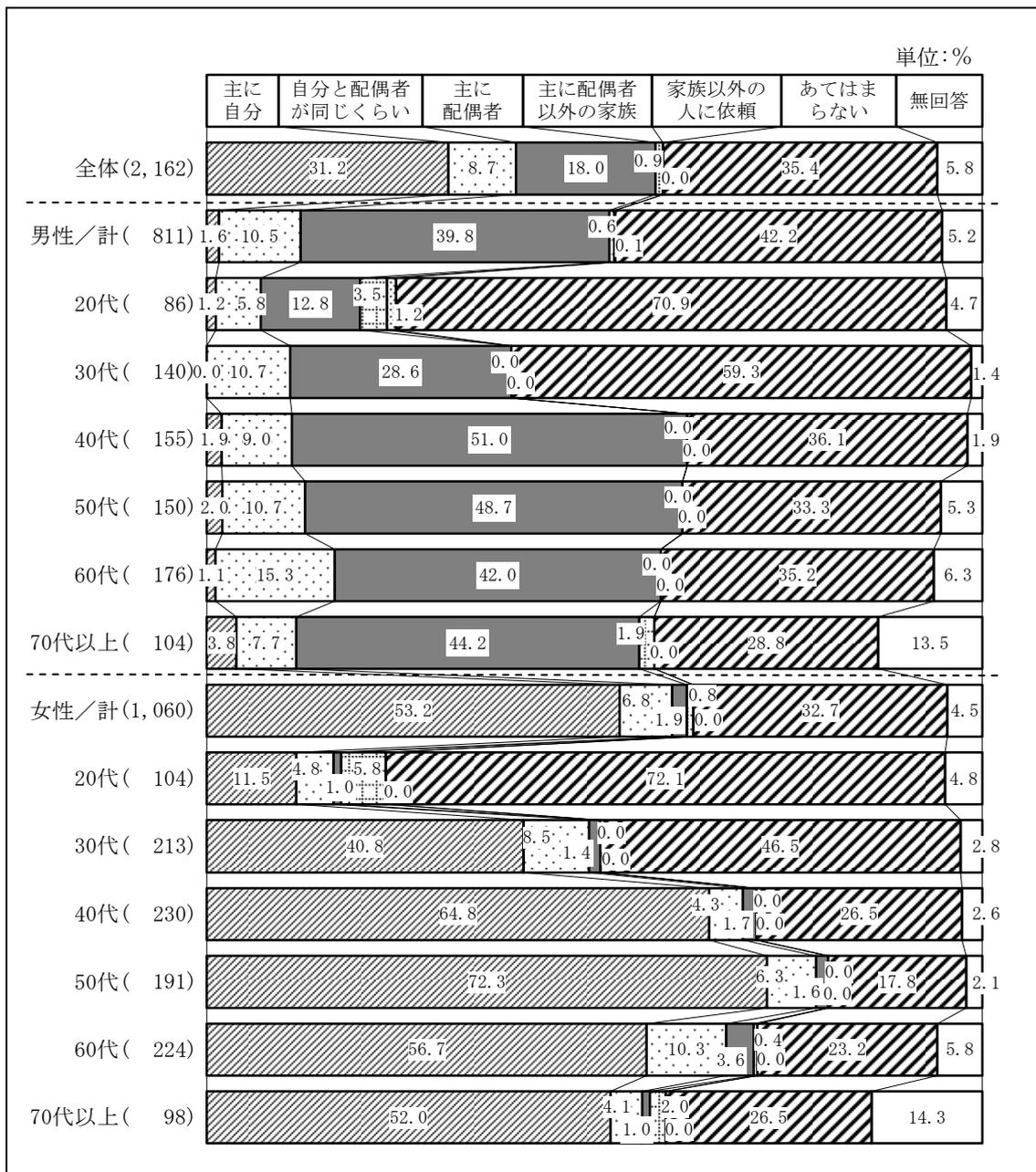
		全体	主に自分	自分と配偶者が 同じくらい	主に配偶者	主に配偶者以外 の家族	家族以外の人に 依頼	あてはまらない	無回答
全体		1,480 100.0	506 34.2	272 18.4	363 24.5	32 2.2	11 0.7	261 17.6	35 2.4
男女・共働きの 状況別	男性／共働き	198 100.0	34 17.2	40 20.2	62 31.3	7 3.5	3 1.5	48 24.2	4 2.0
	共働きではない	285 100.0	43 15.1	58 20.4	120 42.1	7 2.5	2 0.7	48 16.8	7 2.5
	夫婦とも働いていない	97 100.0	36 37.1	17 17.5	29 29.9	1 1.0	-	9 9.3	5 5.2
	女性／共働き	327 100.0	142 43.4	54 16.5	49 15.0	8 2.4	2 0.6	67 20.5	5 1.5
	共働きではない	312 100.0	150 48.1	50 16.0	42 13.5	6 1.9	2 0.6	59 18.9	3 1.0
	夫婦とも働いていない	116 100.0	50 43.1	21 18.1	29 25.0	1 0.9	2 1.7	10 8.6	3 2.6
	無回答	145 100.0	51 35.2	32 22.1	32 22.1	2 1.4	-	20 13.8	8 5.5

図表 63 家庭生活における役割分担『自治会などの地域活動』（男女・共働きの状況別）

○男女・共働きの状況別の傾向

「主に配偶者」という回答をみると、男性の《共働きではない》が《共働き》を10ポイント上回っています。

子どもの学校行事への参加



図表 61 家庭生活における役割分担『子どもの学校行事への参加』（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

『子どもの学校行事への参加』について、「主に自分」という回答は、男性では年代を問わず1割未満であるのに対し、女性の40～50代では6割以上となっており、他の年代に比べて多くなっています。

		全体	主に自分	自分と配偶者が同じくらい	主に配偶者	主に配偶者の家族以外	家族以外の人に依頼	あてはまらない	無回答
全体		1,480 100.0	545 36.8	153 10.3	339 22.9	5 0.3	-	387 26.1	51 3.4
男女・共働きの状況別	男性／共働き	198 100.0	3 1.5	24 12.1	104 52.5	1 0.5	-	63 31.8	3 1.5
	共働きではない	285 100.0	4 1.4	41 14.4	148 51.9	-	-	81 28.4	11 3.9
	夫婦とも働いていない	97 100.0	2 2.1	10 10.3	41 42.3	1 1.0	-	34 35.1	9 9.3
	女性／共働き	327 100.0	210 64.2	24 7.3	9 2.8	1 0.3	-	77 23.5	6 1.8
	共働きではない	312 100.0	197 63.1	27 8.7	5 1.6	-	-	78 25.0	5 1.6
	夫婦とも働いていない	116 100.0	68 58.6	9 7.8	2 1.7	1 0.9	-	30 25.9	6 5.2
	無回答	145 100.0	61 42.1	18 12.4	30 20.7	1 0.7	-	24 16.6	11 7.6

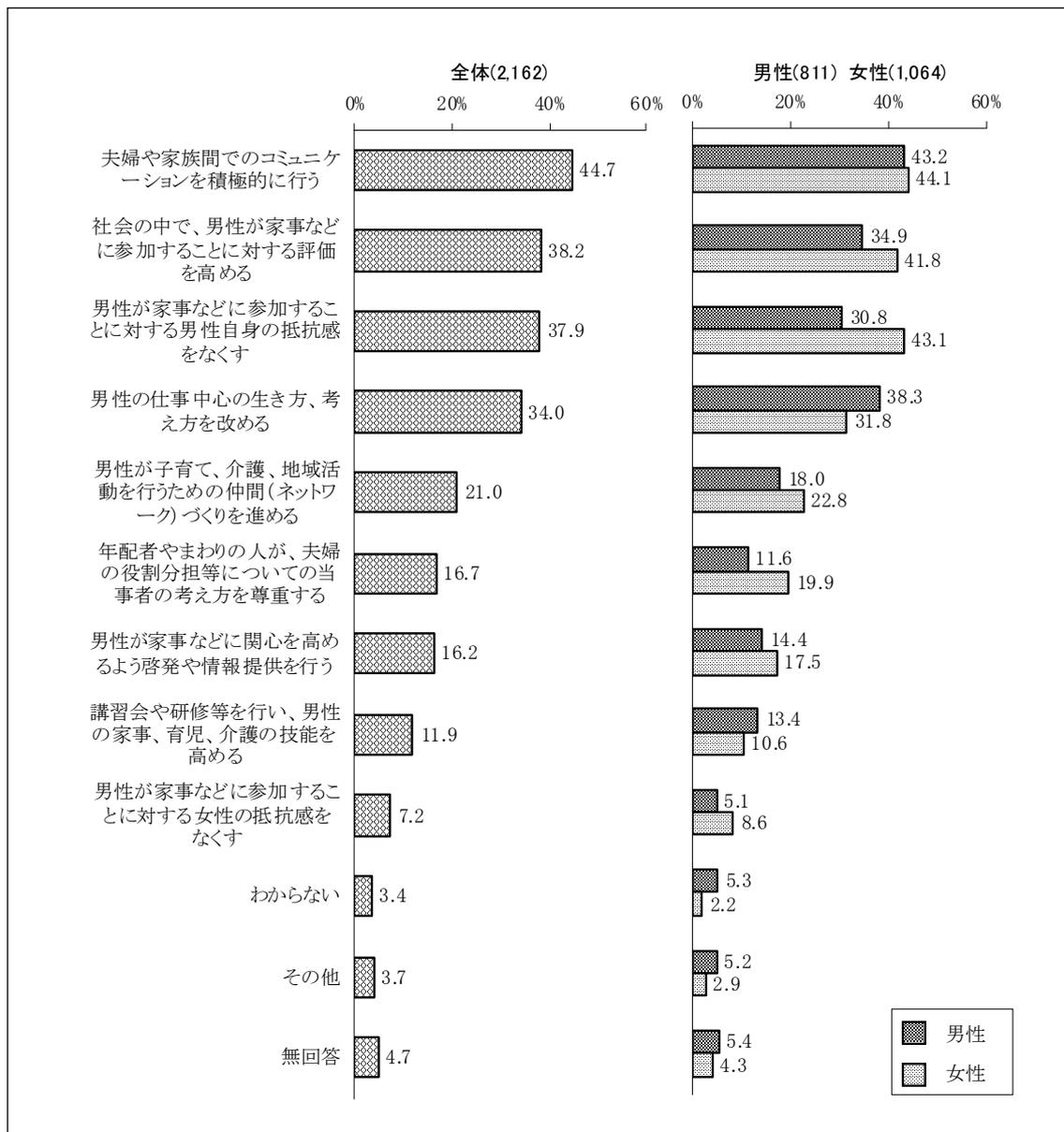
図表 62 家庭生活における役割分担『子どもの学校行事への参加』（男女・共働きの状況別）

○男女・共働きの状況別の傾向

男女とも、共働きの状況による回答傾向の違いはみられません。

問9 男性が家事、子育て、介護、地域活動へ参加するために重要なこと

あなたは、今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動などに積極的に参加していくには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)



図表 63 男性が家事、子育て、介護、地域活動へ参加するために重要なこと

○全体の傾向

男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動などに積極的に参加するために必要なこととしては、「夫婦や家族間でのコミュニケーションを積極的に行う」(44.7%)が最も多く、「社会の中で、男性が家事などに参加することに対する評価を高める」(38.2%)、「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす」(37.9%)が続きます。

○男女別の傾向

多くの項目で女性が男性を上回っており、特に「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす」（男性：30.8%、女性：43.1%）は、女性が男性を12ポイント上回っています。

	全体	男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす	男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくす	夫婦や家族間でのコミュニケーションを積極的に行う	年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する	社会の中で、男性が家事などに参加することに対する評価を高める	講習会や研修等を行い、男性の家事、育児、介護の技能を高める	男性の仕事中心の生き方、考え方を改める	男性が家事などに関心を高めるよう啓発や情報提供を行う	男性が子育て、介護、地域活動を行うための仲間（ネットワーク）づくりを進める	わからない	その他	無回答	
全体	2,162 100.0	820 37.9	156 7.2	966 44.7	360 16.7	825 38.2	258 11.9	736 34.0	350 16.2	454 21.0	74 3.4	81 3.7	102 4.7	
男女・年代別	男性／20代	86 100.0	23 26.7	6 7.0	38 44.2	8 9.3	31 36.0	9 10.5	22 25.6	15 17.4	25 29.1	7 8.1	5 5.8	5 5.8
	30代	140 100.0	32 22.9	10 7.1	54 38.6	20 14.3	58 41.4	15 10.7	55 39.3	23 16.4	26 18.6	6 4.3	11 7.9	6 4.3
	40代	155 100.0	45 29.0	4 2.6	56 36.1	14 9.0	77 49.7	13 8.4	70 45.2	22 14.2	26 16.8	6 3.9	8 5.2	7 4.5
	50代	150 100.0	40 26.7	6 4.0	66 44.0	18 12.0	50 33.3	17 11.3	66 44.0	11 7.3	27 18.0	6 4.0	12 8.0	10 6.7
	60代	176 100.0	64 36.4	10 5.7	85 48.3	18 10.2	53 30.1	35 19.9	60 34.1	32 18.2	31 17.6	9 5.1	5 2.8	9 5.1
	70代以上	104 100.0	46 44.2	5 4.8	51 49.0	16 15.4	14 13.5	20 19.2	38 36.5	14 13.5	11 10.6	9 8.7	1 1.0	7 6.7
	女性／20代	104 100.0	45 43.3	6 5.8	49 47.1	19 18.3	55 52.9	9 8.7	22 21.2	22 21.2	28 26.9	3 2.9	4 3.8	3 2.9
	30代	213 100.0	89 41.8	13 6.1	101 47.4	49 23.0	97 45.5	19 8.9	72 33.8	35 16.4	44 20.7	3 1.4	9 4.2	8 3.8
	40代	230 100.0	98 42.6	16 7.0	90 39.1	46 20.0	103 44.8	17 7.4	79 34.3	39 17.0	51 22.2	6 2.6	9 3.9	10 4.3
	50代	191 100.0	84 44.0	15 7.9	82 42.9	38 19.9	82 42.9	22 11.5	63 33.0	37 19.4	43 22.5	3 1.6	4 2.1	10 5.2
	60代	224 100.0	97 43.3	25 11.2	100 44.6	45 20.1	79 35.3	33 14.7	73 32.6	42 18.8	58 25.9	2 0.9	3 1.3	11 4.9
	70代以上	98 100.0	43 43.9	14 14.3	45 45.9	15 15.3	29 29.6	13 13.3	28 28.6	11 11.2	19 19.4	6 6.1	2 2.0	4 4.1
	無回答	291 100.0	114 39.2	26 8.9	149 51.2	54 18.6	97 33.3	36 12.4	88 30.2	47 16.2	65 22.3	8 2.7	8 2.7	12 4.1

図表 64 男性が家事、子育て、介護、地域活動へ参加するために重要なこと（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

「男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす」は男性の60代以上で4割前後、「男性が子育て、介護、地域活動を行うための仲間（ネットワーク）づくりを進める」は男性の20代で29.1%と、他の年代に比べて多くなっています。また、「社会の中で、男性が家事などに参加することに対する評価を高める」は男性の40代（49.7%）と女性の20代（52.9%）で他の年代に比べて多くなっているのに対し、男性の70代以上（13.5%）は他の年代に比べて少なくなっています。

		男性が家事などに参加することを拒否する男性自身の抵抗感をなくす	男性が家事などに参加することを拒否する女性の抵抗感をなくす	夫婦や家族間でのコミュニケーションを積極的に行う	年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する	社会の中で、男性が家事などに参加することに対する評価を高める	講習会や研修等を行い、男性の家事、育児、介護の技能を高める	男性の仕事中心の生き方、考え方を改める	男性が家事などに関心を高めるよう啓発や情報提供を行う	男性が子育て、介護、地域活動を行うための仲間ネットワークづくりを進める	わからない	その他	無回答	
全体	2,162 100.0	820 37.9	156 7.2	966 44.7	360 16.7	825 38.2	258 11.9	736 34.0	350 16.2	454 21.0	74 3.4	81 3.7	102 4.7	
男女・同居している家族構成別	男性／単身世帯 (1人住まい)	92 100.0	22 23.9	6 6.5	36 39.1	10 10.9	23 25.0	12 13.0	29 31.5	14 15.2	20 21.7	11 12.0	3 3.3	6 6.5
	1世代世帯 (夫婦のみ)	229 100.0	64 27.9	15 6.6	114 49.8	25 10.9	69 30.1	41 17.9	86 37.6	35 15.3	35 15.3	11 4.8	12 5.2	14 6.1
	2世代世帯 (親+子ども)	404 100.0	137 33.9	17 4.2	165 40.8	50 12.4	161 39.9	49 12.1	164 40.6	58 14.4	76 18.8	17 4.2	19 4.7	15 3.7
	3世代世帯 (親+子ども+孫)	59 100.0	18 30.5	2 3.4	20 33.9	9 15.3	24 40.7	4 6.8	23 39.0	7 11.9	11 18.6	3 5.1	5 8.5	6 10.2
	その他	20 100.0	6 30.0	-	12 60.0	-	5 25.0	3 15.0	8 40.0	3 15.0	3 15.0	1 5.0	1 5.0	2 10.0
	女性／単身世帯 (1人住まい)	77 100.0	34 44.2	5 6.5	37 48.1	14 18.2	26 33.8	7 9.1	23 29.9	13 16.9	19 24.7	4 5.2	2 2.6	4 5.2
	1世代世帯 (夫婦のみ)	260 100.0	99 38.1	27 10.4	122 46.9	50 19.2	114 43.8	33 12.7	86 33.1	46 17.7	62 23.8	2 0.8	5 1.9	11 4.2
	2世代世帯 (親+子ども)	595 100.0	269 45.2	50 8.4	260 43.7	118 19.8	252 42.4	64 10.8	187 31.4	106 17.8	134 22.5	11 1.8	20 3.4	21 3.5
	3世代世帯 (親+子ども+孫)	94 100.0	43 45.7	6 6.4	43 45.7	22 23.4	44 46.8	6 6.4	32 34.0	13 13.8	20 21.3	4 4.3	2 2.1	3 3.2
	その他	29 100.0	12 41.4	2 6.9	5 17.2	8 27.6	9 31.0	2 6.9	8 27.6	5 17.2	6 20.7	1 3.4	1 3.4	5 17.2
	無回答	303 100.0	116 38.3	26 8.6	152 50.2	54 17.8	98 32.3	37 12.2	90 29.7	50 16.5	68 22.4	9 3.0	11 3.6	15 5.0

図表 65 男性が家事、子育て、介護、地域活動へ参加するために重要なこと（男女・同居している家族構成別）

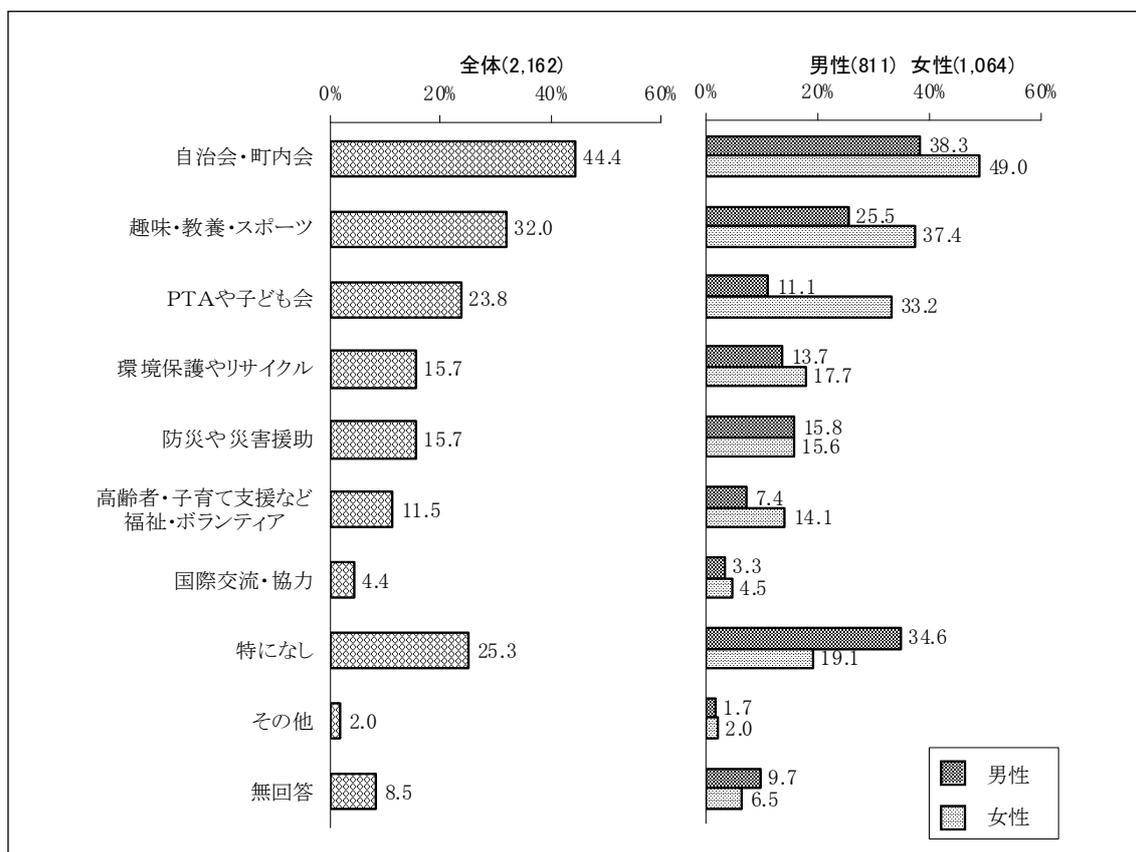
○男女・同居している家族構成別の傾向

男性の「1世代世帯（夫婦のみ）」では「夫婦や家族間でのコミュニケーションを積極的に行う」、「2世代世帯（親+子ども）」、「3世代世帯（親+子ども+孫）」では「社会の中で、男性が家事などに参加することに対する評価を高める」という回答が他の構成に比べて多くなっています。

問 10 地域活動の参加経験と今後の参加意向

あなたは、この3年間に次のような地域活動に参加したことがありますか。また、今後参加してみたい活動は何ですか。(ア、イのそれぞれについて、あてはまる「1～9」に○をいくつでも)

参加したことがある地域活動



図表 66 参加したことがある地域活動

○全体の傾向

この3年間に参加したことがある地域活動として、「自治会・町内会」(44.4%)が最も多く、「趣味・教養・スポーツ」(32.0%)、「PTAや子ども会」(23.8%)が続いています。

なお、「特になし」は25.3%となっています。

○男女別の傾向

男女の割合がほぼ同じ「防災や災害援助」以外のすべての項目で、女性が男性を上回っています。特に「自治会・町内会」(男性：38.3%、女性：49.0%)、「趣味・教養・スポーツ」(男性：25.5%、女性：37.4%)、「PTAや子ども会」(男性：11.1%、女性：33.2%)は女性が男性を10ポイント以上上回っています。

また、男性の34.6%が「特になし」と回答しています。

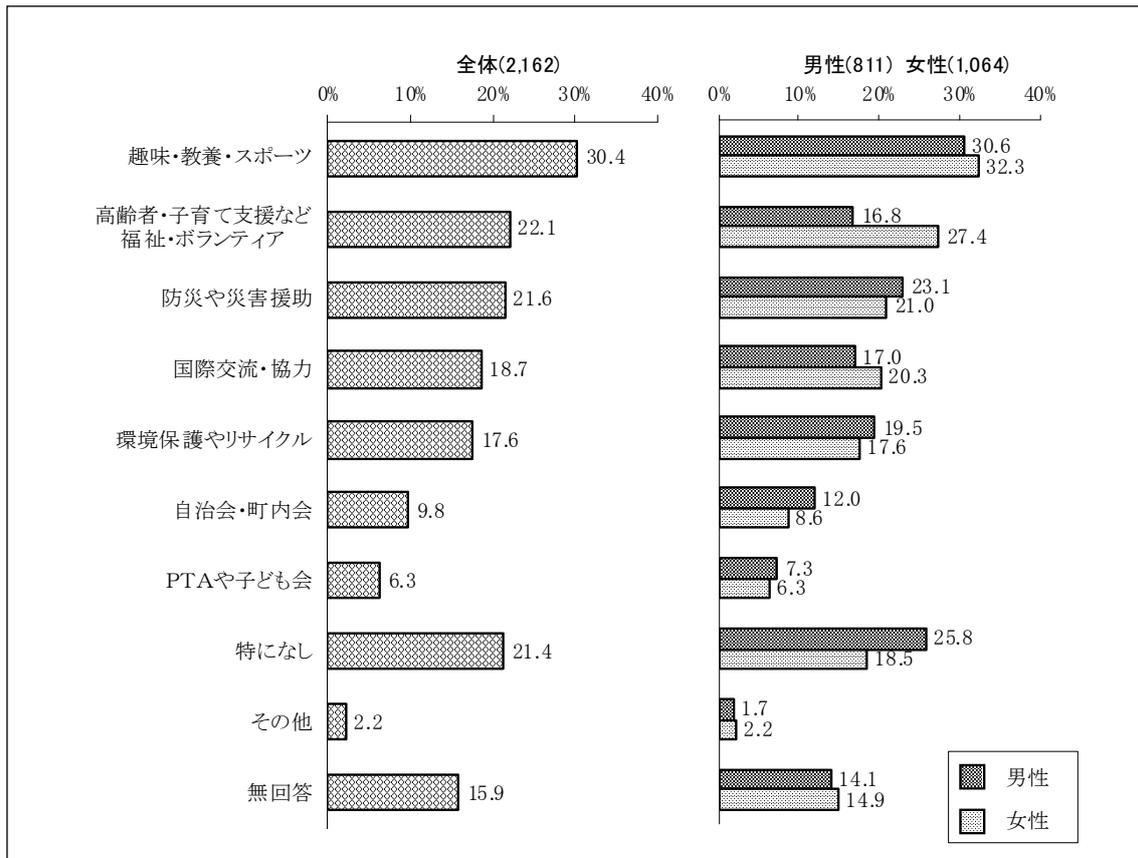
	全体	自治会・町内会	P T A や子ども会	環境保護やリサイクル	高齢者・子育て支援など福祉・ボランティア	国際交流・協力	防災や災害援助	趣味・教養・スポーツ	特になし	その他	無回答	
全体	2,162 100.0	961 44.4	514 23.8	339 15.7	248 11.5	95 4.4	339 15.7	692 32.0	546 25.3	43 2.0	183 8.5	
男女・年代別	男性/20代	86 100.0	6 7.0	3 3.5	12 14.0	10 11.6	7 8.1	8 9.3	24 27.9	39 45.3	- -	13 15.1
	30代	140 100.0	27 19.3	15 10.7	13 9.3	11 7.9	4 2.9	14 10.0	28 20.0	59 42.1	1 0.7	24 17.1
	40代	155 100.0	61 39.4	33 21.3	19 12.3	12 7.7	2 1.3	22 14.2	44 28.4	52 33.5	5 3.2	14 9.0
	50代	150 100.0	59 39.3	19 12.7	14 9.3	9 6.0	6 4.0	24 16.0	33 22.0	60 40.0	5 3.3	10 6.7
	60代	176 100.0	102 58.0	13 7.4	34 19.3	12 6.8	5 2.8	37 21.0	49 27.8	43 24.4	3 1.7	10 5.7
	70代以上	104 100.0	56 53.8	7 6.7	19 18.3	6 5.8	3 2.9	23 22.1	29 27.9	28 26.9	- -	8 7.7
	女性/20代	104 100.0	13 12.5	10 9.6	10 9.6	20 19.2	13 12.5	7 6.7	29 27.9	33 31.7	3 2.9	15 14.4
	30代	213 100.0	66 31.0	68 31.9	21 9.9	29 13.6	3 1.4	21 9.9	56 26.3	63 29.6	1 0.5	20 9.4
	40代	230 100.0	120 52.2	125 54.3	54 23.5	27 11.7	6 2.6	34 14.8	72 31.3	37 16.1	7 3.0	11 4.8
	50代	191 100.0	105 55.0	55 28.8	40 20.9	23 12.0	10 5.2	35 18.3	73 38.2	33 17.3	4 2.1	10 5.2
	60代	224 100.0	153 68.3	67 29.9	43 19.2	40 17.9	9 4.0	48 21.4	118 52.7	22 9.8	5 2.2	9 4.0
	70代以上	98 100.0	61 62.2	27 27.6	18 18.4	10 10.2	7 7.1	19 19.4	46 46.9	15 15.3	1 1.0	4 4.1
	無回答	291 100.0	132 45.4	72 24.7	42 14.4	39 13.4	20 6.9	47 16.2	91 31.3	62 21.3	8 2.7	35 12.0

図表 67 参加したことがある地域活動（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

男性は60歳以上で「自治会・町内会」、20～50代で「特になし」が他の年代に比べて多くなっています。一方、女性は40代で「P T A や子ども会」、40代以上で「自治会・町内会」、60代以上で「趣味・教養・スポーツ」、20～30代で「特になし」が他の年代に比べて多くなっています。

今後参加したい地域活動



図表 68 今後参加したい地域活動

○全体の傾向

今後参加したい地域活動としては、「趣味・教養・スポーツ」(30.4%)が最も多く、「高齢者・子育て支援など福祉・ボランティア」(22.1%)、「防災や災害援助」(21.6%)が続きます。その一方で、参加したことがある地域活動で上位に挙がっている「自治会・町内会」「PTAや子ども会」への今後の参加意向は、10%未満にとどまっています。

なお、「特になし」は21.4%となっています。

○男女別の傾向

「趣味・教養・スポーツ」「防災や災害援助」では男女で大きな差が見られないものの、「高齢者・子育て支援など福祉・ボランティア」では、女性が男性を10ポイント以上上回っています。

また、男性の25.8%が「特になし」と回答しています。

	全体	自治会・町内会	P T A や子ども会	環境保護やリサイクル	高齢者・子育て支援など福祉・ボランティア	国際交流・協力	防災や災害援助	趣味・教養・スポーツ	特になし	その他	無回答	
全体	2,162 100.0	212 9.8	137 6.3	380 17.6	477 22.1	405 18.7	468 21.6	658 30.4	463 21.4	47 2.2	343 15.9	
男女・年代別	男性/20代	86 100.0	8 9.3	10 11.6	16 18.6	11 12.8	10 11.6	15 17.4	26 30.2	27 31.4	1 1.2	11 12.8
	30代	140 100.0	24 17.1	21 15.0	29 20.7	22 15.7	34 24.3	40 28.6	57 40.7	37 26.4	1 0.7	14 10.0
	40代	155 100.0	11 7.1	14 9.0	29 18.7	26 16.8	27 17.4	35 22.6	43 27.7	38 24.5	4 2.6	24 15.5
	50代	150 100.0	15 10.0	6 4.0	30 20.0	28 18.7	26 17.3	32 21.3	44 29.3	42 28.0	1 0.7	18 12.0
	60代	176 100.0	26 14.8	5 2.8	35 19.9	32 18.2	28 15.9	45 25.6	56 31.8	39 22.2	5 2.8	26 14.8
	70代以上	104 100.0	13 12.5	3 2.9	19 18.3	17 16.3	13 12.5	20 19.2	22 21.2	26 25.0	2 1.9	21 20.2
	女性/20代	104 100.0	11 10.6	12 11.5	27 26.0	30 28.8	27 26.0	23 22.1	36 34.6	20 19.2	3 2.9	6 5.8
	30代	213 100.0	22 10.3	33 15.5	38 17.8	65 30.5	51 23.9	56 26.3	84 39.4	47 22.1	2 0.9	17 8.0
	40代	230 100.0	16 7.0	16 7.0	41 17.8	59 25.7	55 23.9	51 22.2	74 32.2	37 16.1	4 1.7	42 18.3
	50代	191 100.0	11 5.8	5 2.6	26 13.6	56 29.3	32 16.8	31 16.2	66 34.6	35 18.3	6 3.1	32 16.8
	60代	224 100.0	20 8.9	1 0.4	42 18.8	66 29.5	41 18.3	49 21.9	58 25.9	37 16.5	6 2.7	37 16.5
	70代以上	98 100.0	10 10.2	-	13 13.3	16 16.3	8 8.2	13 13.3	25 25.5	21 21.4	2 2.0	24 24.5
	無回答	291 100.0	25 8.6	11 3.8	35 12.0	49 16.8	53 18.2	58 19.9	67 23.0	57 19.6	10 3.4	71 24.4

図表 69 今後参加したい地域活動（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

男性の30代と女性の20～50代では、「趣味・教養・スポーツ」が他の年代に比べて多くなっています。

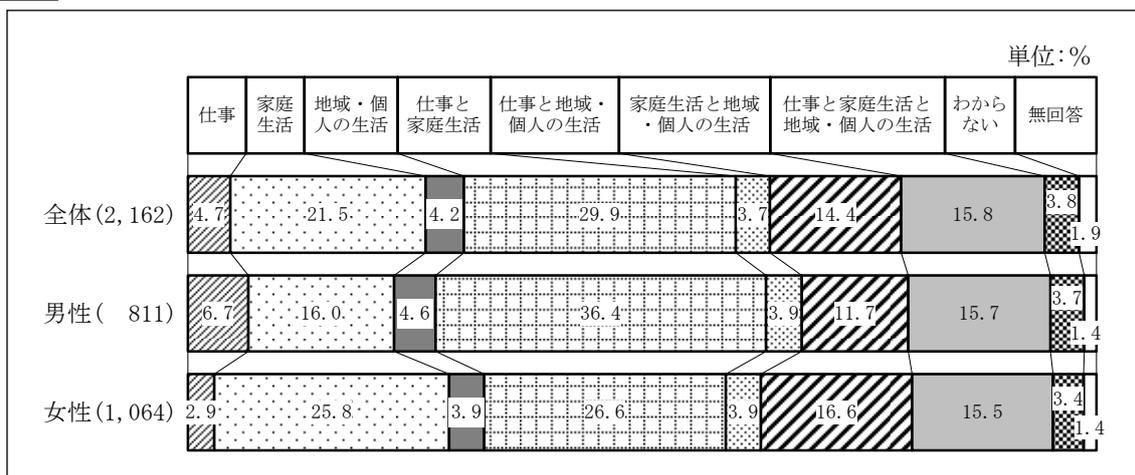
問 11 ワーク・ライフ・バランスの希望と現実

生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についておうかがいします。

(1) あなたの希望に最も近いものはどれですか。(〇は1つ)

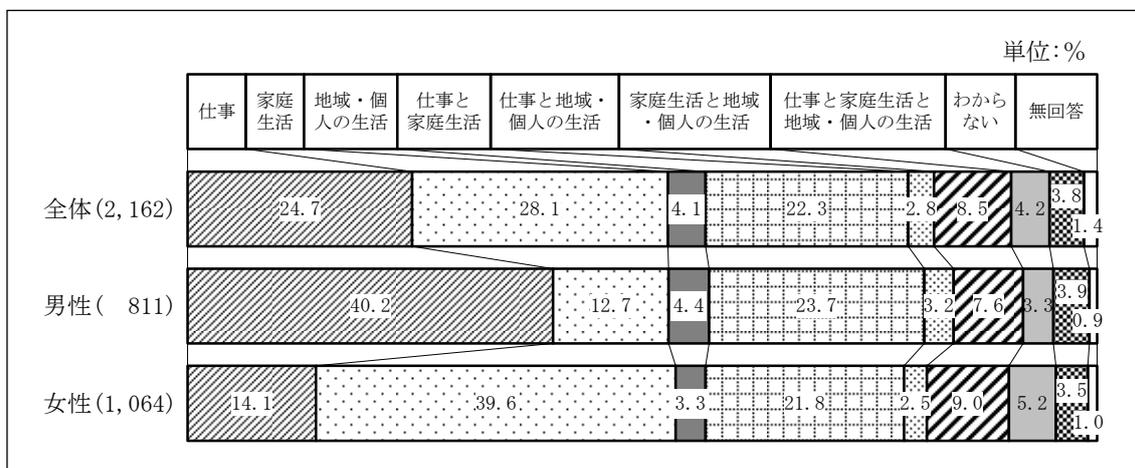
(2) あなたの現実(現状)に最も近いものはどれですか。(〇は1つ)

希望



図表 70 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度『希望』

現実(現状)



図表 71 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度『現実(現状)』

○全体の傾向

生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度について、『希望』としては「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい(29.9%)が最も多く、「家庭生活」を優先したい(21.5%)が続きます。

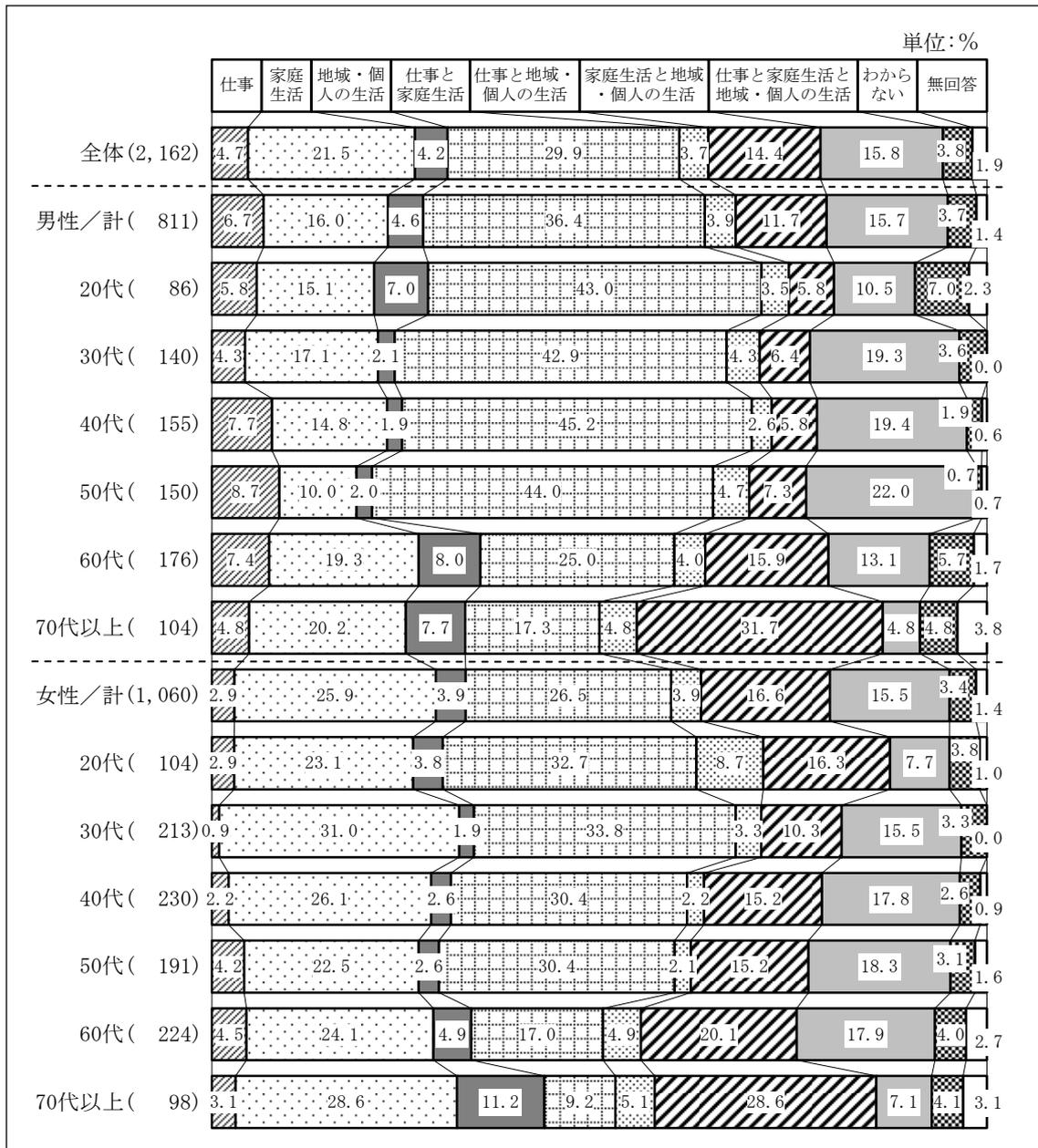
一方、『現実(現状)』の上位としては、「家庭生活」を優先している(28.1%)、「仕事」を優先している(24.7%)、「仕事」と「家庭生活」をともに優先している(22.3%)が挙げられます。

○男女別の傾向

『希望』では、「仕事」と「家庭生活」とともに優先したい（男性：36.4%、女性：26.6%）は男性が女性を10ポイント程度上回っており、「家庭生活」を優先したい（男性：16.0%、女性：25.8%）は女性が男性を10ポイント程度上回っています。

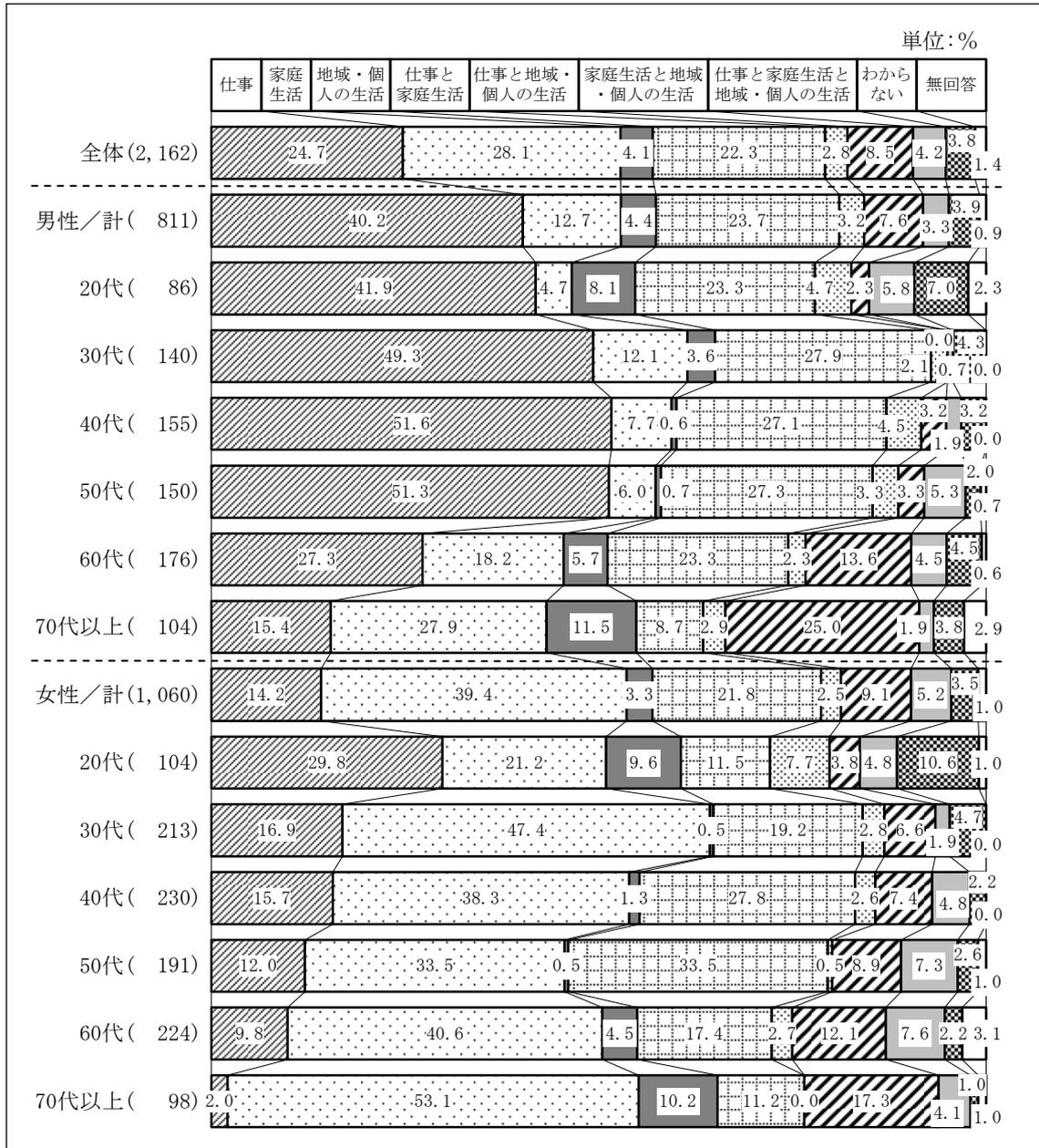
一方、『現実（現状）』では、「仕事」を優先している（男性：40.2%、女性：14.1%）、「家庭生活」を優先している（男性：12.7%、女性：39.6%）での男女の差が30ポイント弱と大きくなっています。

希望



図表 72 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度『希望』（男女・年代別）

現実（現状）



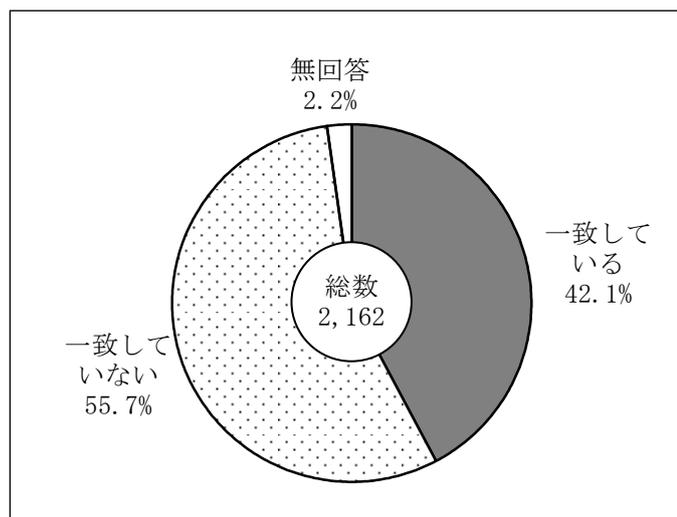
図表 73 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度『現実（現状）』（男女・年代別）

○男女・年代別の傾向

『希望』では、「仕事」と「家庭生活」を優先したいは男性の20～50代で4割台、女性の20～50代で3割台と多くなっています。また、男女ともに70代以上では「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したいが3割前後で多くなっています。

一方、『現実（現状）』では、「仕事」を優先しているは男性の30～50代で5割前後を占めているのに対し、女性は20代（29.8%）がピークであり、年代が上がるるとともに減少しています。また、女性の30代と70代以上では「家庭生活」を優先しているが5割前後で他の年代に比べて多くなっています。

ワーク・ライフ・バランスについて、「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の優先度をみると、希望と現実が一致（(1)で「仕事を優先したい」、(2)で「仕事を優先している」など、『希望』と『現実（現状）』で同じ項目を選択）しているのは、全体の 42.1%であるのに対し、55.7%は希望と現実がかい離しています。



図表 74 「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の優先度の一致状況

○男女・就労状況別の傾向

職業を持つ人（≪会社員・団体職員≫≪自由業・自営業≫≪パート・アルバイト≫≪公務員・教員≫）のうち、男女ともに、≪自由業・自営業≫では希望と現実が「一致している」という回答は5割弱となっており、他の職業に比べて多くなっています。

		全体	一致している	一致していない	無回答
全体		2,162	910	1,204	48
		100.0	42.1	55.7	2.2
男女・就労状況別	男性/会社員・団体職員	419	143	271	5
		100.0	34.1	64.7	1.2
	自由業・自営業	79	38	39	2
		100.0	48.1	49.4	2.5
	パート・アルバイト	42	16	26	-
		100.0	38.1	61.9	-
	公務員・教員	58	13	44	1
		100.0	22.4	75.9	1.7
	家事専業	2	1	1	-
		100.0	50.0	50.0	-
	学生	22	8	14	-
		100.0	36.4	63.6	-
	無職	162	91	66	5
		100.0	56.2	40.7	3.1
	その他	24	10	14	-
		100.0	41.7	58.3	-
	女性/会社員・団体職員	186	62	123	1
		100.0	33.3	66.1	0.5
	自由業・自営業	61	29	30	2
	100.0	47.5	49.2	3.3	
パート・アルバイト	261	104	153	4	
	100.0	39.8	58.6	1.5	
公務員・教員	49	18	31	-	
	100.0	36.7	63.3	-	
家事専業	367	201	161	5	
	100.0	54.8	43.9	1.4	
学生	19	5	14	-	
	100.0	26.3	73.7	-	
無職	91	42	43	6	
	100.0	46.2	47.3	6.6	
その他	23	12	10	1	
	100.0	52.2	43.5	4.3	
無回答	297	117	164	16	
	100.0	39.4	55.2	5.4	

図表 75 「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の優先度（男女・就労状況別）